



No.691 広報しろいし 平成29年3月号
発行・編集 白石市総務部総務課

〒989-0292 白石市大手町1-1
☎0224(22)1331 国0224(24)4861

koho@city.shiroishi.miyagi.jp



VEGETARIAN LINK
丹生町産地産品に限り、植物性タンパク質を使用しています。



特集

一地域とともに144年 齋川小学校一
平成30年春統合

城花町しろいし

あなたの力で救える命

[表紙写真]

1月25日、白川小学校冬の恒例行事「第40回動くジャンボかるた取り大会」が同小で行われました。この日は全校生徒59人のほか、この春同小に入学する園児たちも参加。前日までに降り積もった雪の中、特大絵札を背負った児童を楽しそうに追い掛けていました。

チビッコ美術館

「のってみたいないきたいな」



越河小学校1年生の皆さん

わが家の
アイドル

ママからひとこと
これからもいっぱい
一緒に笑おうね♡

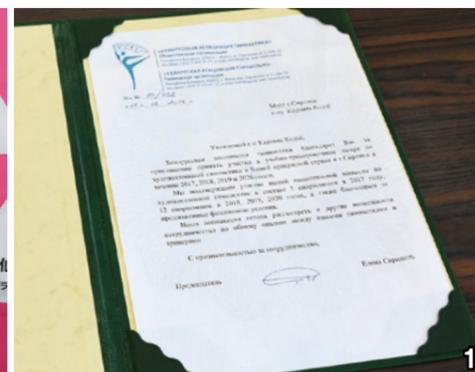
パパからひとこと
笑顔が最高！
優しく元気に育ってね♡



白石市 智瑛くん
正和さん、紗季さん夫婦の長男（北無双作）

※わが家のアイドルを募集中！
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

新体操強豪国ベラルーシの合宿 白石市に決定！
白石市・柴田町・仙台大学による「東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会」が会見



1_市へ届いたベラルーシ体操協会会長からの文書
2_事前合宿招致が決定し喜びの表情の（右から）
たぐちらひ ほうきわたし
滝口茂柴田町長、朴澤泰治仙台大学理事長、山田市
長、阿部芳吉仙台大学学長

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でのベラルーシ共和国新体操チーム事前合宿地に本市が決定しました。白石市・柴田町・仙台大学による「東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会」は、昨年3月に設立後、市町と大学の特長を海外の競技団体などにアピールしながら招致活動を展開。この度、ベラルーシ共和国の体操協会から新体操チームの事前合宿を両市町で行いたいという内容の親書が、白石市

長と柴田町長宛てに届きました。これを受け、協議会では2月2日に仙台大学で記者会見を行い、事前合宿招致決定を発表。会見で山田市長は「素晴らしい機会をいただいたので、国際交流を含め大きなプラスにしたいです。地域の魅力を最大限発信していきます」と話していました。また、ホワイトキューブが開館20周年を迎えることから、年内に記念事業としてベラルーシ新体操ナショナルチームとの交流を行う予定です。

白石市公式Facebookページ
本市では市政に関する情報を広く発信するためFacebookで情報を提供しています。良い記事には、ぜひ「いいね!」をお願いします！

アカウント名 白石市役所
URL <http://www.facebook.com/city.shiroishi>

「しろいし安心メール」の登録方法
「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。

※今月の定例相談は26ページに掲載しています。

★職場をやめたときや社会保険の扶養から抜けたときは、そのことが分かる証明をお持ちの上、健康推進課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。



【特集：小・中学校の統廃合を考える】

— 地域とともに144年 齋川小学校 — 平成30年春・統合

1_昨年6月13日に行った開校記念日朝会で、手作りの年表を前に齋川小の歴史を子どもたちに話す大槻館長 2_月曜日の放課後に行われている「さい遊館」。子どもたちは地域の人たちとブロック遊びやバドミントンなどをして自由に遊んでいる 3_昨年5月22日に開催された「小学校と地域住民との合同運動会」。子どもたちの活躍が地域の人たちに笑顔と元気を与える 4_1月13日、1年生3人を対象に催された「だんご刺し」の体験授業。民生委員児童委員と高砂会のメンバーなど12人が協力して子どもたちと一緒にもちをついてだんごを作り、ミズキに刺すまでの活動を行った

子どもたちを支えている 齋川の大人たち

齋川公民館長を2期6年務める大槻雄一さんは、昭和16年に当時の齋川国民学校に入学した齋川O.B. 公民館長になってからは、毎年開校記念日に手作りの年表を前に子どもたちへ齋川小の歴史を話している。「入学式がなかったのは、開校以来初めてではないかな。とても寂しく残念な気持ちでいっぱいでした。地域住民も同じ気持ちだったはず」と一昨年の春の出来事を振り返る。

市は平成23年度からの「第五次白石市総合計画」の策定にあたって、平成22年に各地区で地域デザイン会議を開催。地域づくりの目標となる「まちづくり宣言」を定めた。齋川地区は「絆を強める・深めるまちづくり」をスローガンに、①さい遊館活動の推進、②甲冑堂や田村神社など史跡や歴史の伝承、③馬牛沼産直センターの発展を目標として掲げた。

「さい遊館は、地域で子どもたちを支えるための活動の呼び名です。取り組みは、4月から12月までの月曜日の放課後に、小学校でボールやバドミントン、折り紙やブロックなどを使って、子どもたちと一緒に遊ぶ

前 日に降り積もった雪がまだうっすらと残る昼休み。給食を食べ終わると、勢いよく校舎から飛び出す子どもたち。雪まじりの中、元気に遊ぶ子どもたちの声が学校に響く。

明治6年6月15日に開校した齋川小学校は、開校から144年となる平成30年4月、白石第二小学校と統合する。

学校を取り巻く環境

少子化が進む中、近年各地で小・中学校が統廃合するケースが増えている。近隣の市町でも小・中学校の統廃合が相次いでいる（下表参照）。

本市では、学校は地域社会の核となる存在のため、出来る限り存続させたいとの思いで、これまで統廃合を進めてこなかった経緯がある。しかし、本市の児童・生徒数は、昭和60年度の5,624人から、平成28年4月現在では2,566人と半分以下にまで減少している。

こうした状況から、平成25年8月に児童・生徒の社会性を育む上でより良い教育環境を創るため、「白石市小中学校の在り方検討委員会」が設置された。仙台大学の阿部芳吉学長を委員長に、保護者や地域住民、学校関係者など11人で構成。約1年

というものの。メンバーは民生委員児童委員などを中心とするスタッフが2班に分かれて行っています」と大槻館長は話す。

さい遊館活動は、事前に学校と打ち合わせをして日程を組む。子どもたちに活動予定表を配布し、出欠をとりながら行なっている。このように児童館や放課後児童クラブがない齋川地区では、子どもたちの放課後の活動を地域住民がボランティアで見守ってきた。

このほかにも地域の人が一緒に入って授業を行うものがあり、齋川小の特色ある体験学習として今も続いている。1・2年生はだんご刺し、3・4年生は笹巻きづくり、5・6年生はしめ縄づくりと分けて授業の中で体験する。齋川地区ならではの柿づくりは、現在は親子こころ柿づくり教室として全校児童で行っている。これらの活動には、齋川地区の更正保護女性会や高砂会といった老人会、民生委員児童委員のほか、ボランティア友の会にも協力してもらっている。

地域との絆を深める活動は、さい遊館活動だけではない。平成14年5月から行われてきた小学校と地域住民との合同運動会もそのひとつ。「昔は運動会の日まで各地区で練習会をやった

6カ月の検討の後、適正化の基本的な考え方（基準）を取りまとめ、平成27年2月に教育委員会へ答申を提出した。この答申を受け、教育委員会は「児童・生徒の教育のためにどのような学校が最適であるか」を前提に検討を重ね、その結果、基準に該当しない学校は統廃合を進める考えを示した。

本市では、平成30年春の齋川小を皮切りに、学校統廃合の動きが進んでいく。

齋川小の全校児童数は、昭和7年度の378人をピークに、平成28年度には19人にまで減少している。複式学級はというと、平成16年度に4・5年生を対象に始まり、平成24年度には全ての学年が対象となっている。また、平成27年度には1年生の入学がなかったため、入学式が行われなかった。

近隣市町の統廃合の状況

年度	市町名	統合前	統合後
H21	角田市	北角田中学校 西根中学校	北角田中学校
		角田小学校 小田小学校	
H23	村田町	村田第一小学校	村田小学校
		村田第三小学校	
		村田第四小学校	
		村田第五小学校	
		丸籠中学校	
H24	丸森町	丸森東中学校 丸森西中学校	丸森中学校
		大内中学校	

り、リハールとして総練習をやったりした時期もありました。見所は、婦人防火クラブの女性たちと子どもたちが一緒に踊る白石音頭です。齋川地区民運動会の白石音頭は昔ながらの振り付けなんです。運動会は、子どもたちの頑張る姿を見ることができて大人たちは元気をもらっています」と大槻館長は笑顔のぞかせる。

また、夏祭りでは盆踊り大会を開催。会場となる齋川小の校庭にやぐらを組んで太鼓の演奏に合わせて踊る。この時期は齋川に帰省した人たちも集まり、とても賑わうという。秋には、子どもたちの作品と地域住民の趣味の作品を公民館に一同に展示する。同じ日に、齋川小の校庭ではグラウンドゴルフ大会も開催。グラウンドゴルフ大会では大人と子どもが一緒にプレーして交流を深めている。

大槻館長は、これらの活動を、平成25年に白石市青少年健全育成市民のつどいの中で「子どもたちをささえている齋川の大人たち」と題して紹介し、市の特色ある学校づくりとして教育委員会研究に指定された。

「学校が統合された後、子どもたちと地域との活動が存続できるのか」大槻館長は心配げな表情を浮かべた。



1_昨年12月16日、5・6年生を対象に催された「しめ縄づくり」の体験授業。ミーティングルームで早坂校長が見守る中、ひとりひとりていねいに作り方を教える高砂会のメンバー 2_3月17日に行われる卒業式に向け、全員で歌う合唱曲の練習に真剣に取り組む斎川小の子どもたち

斎川小学校の子どもたち

斎川小は、平成27年度まで複式学級で授業を行っていた。複式学級では、一つの教室の正面と側面に黒板を置いて授業を進める。始業のあいさつの後、子どもたちはそれぞれの学年の黒板の方へ机を向ける。音楽や体育の授業であれば2学年を一緒に行うこともできるが、国語や算数などの主要4教科は各学年毎の内容をその学年に教えなければならぬため、教師は「わたり」という方法で授業を進める。例えば教師が一方の学年に課題を出し、それに取り組みさせている間は、別の学年を指導するという授業方法である。

斎川小の早坂雪男校長は「一つの教室の中で2学年の授業を同時に進めなければならぬので、授業を組み立てるための工夫が必要になります。担当する教師は苦労すると思います。一方で子どもたちもそういう環境の中でより集中力を必要とされる部分はあったと思います」と話す。本年度は統合へ向けた教師の増員があり複式学級は解消された。

また、子どもたちと教師との関係について「ほかの学校よりも子どもたちと教師との距離感が近く、教師を身近な存在に感じている」と話す。昨年5月8日、斎川まちづくり協議会が、「斎川地域活性化プロジェクト」を立ち上げた。このプロジェクトは、各地でまちづくりの支援を行っている有限会社「プランニング開」の支援を受けて実施。12月まで計5回のワークショップを開催し、斎川地区を活性化するための話し合いが行われた。

動き出す まちづくり協議会

同協議会の成澤一男会長は「斎川小がなくなってしまうことで、地域全体が元気を失ってしまうのではないかとという不安がありました。そのため多くの地域住民と一緒にこれからの斎川を考えていかなければならないと思いました」とプロジェクト立ち上げの動機を話す。

ワークショップの講師を務めた松村弘美さんは「この集まりに、毎回30人以上の人が参加してくれる。回を重ねても人数が減らないのは斎川の強み。どうせやるならみんなでおもしろがってやること。大切なのは『やれる、やれる』という楽観性だ」と参加者を後押し。毎回グループに分かれて話し合い、誰を呼ぶか、いつやるか、ネーミングは？ 費用は？ といったことを熱心に、そして楽しそうに話

じているでしょう。あまり近すぎて緊張感が欠けてしまう時もある。気持ちの良いあいさつや正しい言葉遣いで接するなど教師の側も気を配っています」と小規模校の一面に触れた。

現在4年生以下の子どもたちは、平成30年度から全校児童600人を超える白二小へと環境が一変する。昨年4月の始業式で、早坂校長が統合について話をしたとき、不安な顔をする子どももいたという。早坂校長は「日々の学習や生活をきちんとやっていけば、勉強の面でも運動の面でも力が付いていくのだから、どこに行っても心配はいらないよ」と不安な子どもたちを励ました。

こうした中、安心して新しい学校生活を迎えられるよう、両校では統合に向けた交流が始まった。昨年9月13日、初めての交流会が白二小を会場に開催。初めに体育館で対面式が行われ、白二小の全校児童を前に、斎川小全員が整列し、代表の6年生があいさつ。その後、各学年に分かれクラスで白二小の子どもたちが企画したお楽しみ会などで交流を深めた。

「初めての交流に緊張の様子でしたが、帰ってきた子どもたちからは、『楽しかった』『次は一緒に体育をしてみたい』という声が続いていくことに期待を寄せた。

「初めての交流に緊張の様子でしたが、帰ってきた子どもたちからは、『楽しかった』『次は一緒に体育をしてみたい』という声が続いていくことに期待を寄せた。

「初めての交流に緊張の様子でしたが、帰ってきた子どもたちからは、『楽しかった』『次は一緒に体育をしてみたい』という声が続いていくことに期待を寄せた。

った声が聞かれました。この交流をきっかけに、子どもたちから統合への不安感がかなり薄まったように見えます」と早坂校長は子どもたちの変化を話す。

来年度はこの交流活動をさらに進めて、授業にも参加したり、野外活動なども一緒に行ったりする予定。また、白二小の児童が斎川地区を訪問して交流を行うことも計画中である。

斎川小は、平成3年に現在の校舎に建て替えられた。新校舎の特色は、子どもたちだけでなく地域住民の生涯学習の場として活用できる「ミーティングルーム」を設置したこと。このミーティングルームが斎川小と地域住民との「交流の場」として長年活用されてきた。

早坂校長は「この学校は、ミーティングルームを使って、地域の伝統を学ぶ活動を授業に積極的に取り込んできました。学校はなくなるかもしれませんが、統合しても斎川の子もたちであることは間違いのないので、公民館やまちづくり協議会で行事を企画して子どもたちを集めることはできると思います。これまでどおり地域で子どもを育てていくことに変わりはないでしょう」と地域とのつながりが続いていくことに期待を寄せた。

学級編制「交流活動」などの項目について、総務部会では「施設や備品の調整」「児童会やPTAの組織」などの項目を検討。一方、斎川まちづくり協議会が学校統合について地域住民へアンケート調査を実施。記念碑の建立や閉校式、統合後の校舎の活用方法などについて結果を集約している。今後はこれらの結果も踏まえながら、統合への準備が進んでいく。同委員会の委員で斎川小学校PTA会長の高橋省吾さんは「子どもたちが統合後の学校に馴染めるかどうか心配はありますが、一番望むことは、子どもたちがストレスなく笑顔で新しい学校に移れることです。子どもたちは順応性が高いので、友達が増えるという期待もあるようです。通学や学習の面などこれから話し合うことはありますが、子どもたちの将来を見据えればプラスになるととらえたいです」と未来に目を向ける。

進み出した本市の学校統合。学校が統合しても、変わらぬ子どもたちの笑顔が地域に元気を与え、地域の活性化に奮闘する人たちをこれからも応援していきたい。

子どもたちの変わらない笑顔が、これからも地域に元気を与える
～斎川小学校の子どもたちからのメッセージ～

(3・4年生)

白二小のみんなへ

(1年生)

地域の方々へ

(5・6年生)

地域の方々へ

3_昨年9月13日、初めて行った斎川小と白二小の交流会。白二小体育館で全校児童を前に堂々とあいさつをする斎川小の6年生

4_昨年11月22日に全校児童を対象に催された「親子ころ柿づくり教室」で手際よく柿の皮をむいていく子どもたち

美しい城下町を守るために 春季川干し清掃ボランティアを募集します

●日 時 3月25日(土)7:00～(1時間程度を予定しています)

●集合場所 いきいきプラザ駐車場

●申し込み・問い合わせ

一般社団法人 白石市観光協会 ☎22-1321

(白石市市民経済部商工観光課内)

白石商工会議所 ☎26-2191

作業終了後には、下記協賛事業所から豚汁、焼きおにぎり、お茶などの清涼飲料の提供があります。

◆豚汁

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
株式会社 白石蔵王テクノロジーセンター

◆焼きおにぎり

株式会社ニチレイフーズ 白石工場

◆清涼飲料

仙南信用金庫

「沢端川の環境を守り鯉を育てる会」会員募集！

平成24年7月に、自治会連合会や観光協会、商工会議所が発起人となり、環境整備を行い鯉が泳ぐきれいな沢端川を守っていきこうと、「沢端川の環境を守り鯉を育てる会」を設立しました。

現在、35団体、18の個人会員で活動を行っています。美しい沢端川を守る活動に賛同いただける会員を募集していますので、皆さんの入会をお待ちしています。

●会費 団体：5,000円以上・個人：1,000円以上

●申し込み・問い合わせ

一般社団法人白石市観光協会(市民経済部商工観光課内)

☎22-1321 ☎22-1451

毎年、春と秋の川干しに合わせ、白石市観光協会と白石商工会議所の共催でボランティアを募り、沢端川の清掃奉仕作業を行っています。

残念ながら毎回、沢山の空き缶やペットボトル、ゴミなどが回収されます。キレイな沢端川をつくるためには皆さんの力が必要です。美しい城下町「白石」を守るため、川干し清掃へのご協力をお願いします！

【服装・持ち物】
①汚れても良い服装で、長靴を履いてお越しください。
②火ばさみのある方はご持参ください。
③軍手とゴミ袋は主催者側で用意します。



▲沢端川清掃の様子

用水路の維持補修のため、川干しを行います。水路に水が流れなくなりやすいので、火の元には十分ご注意ください。また、各ご家庭の周囲の側溝や占用箇所の土砂上げなどについても、ご協力をお願いします。

●実施区域
樋ノ口用水路・館堀用水路・沢端川ほか

●実施期間
3月24日(金)17時～27日(月)17時(4日間。夜間を含む)

●申込設課
白石市土地改良区
☎25-9717

春季川干し

＊交流が広がるオープンガーデン＊

じょうかまち 城花町しろいし

平成29年度「オープンガーデン」庭主の方を募集します！

平成27年度から始まったオープンガーデン。本年度は13人の庭主さんと3団体のご協力により、花と緑を愛でながら愛好家同士が気軽に交流する場を設けることができ、大変好評をいただきました。今年も5～11月にかけてオープンガーデンを開催する予定です。

そこで、お庭などを公開することにご協力いただける

「庭主」の方や団体を募集します！

また、オープンガーデンにご協力いただける個人の方や団体などに、対象経費の一部（個人の方は上限1万円、団体などは対象経費の3分の2、上限20万円）を交付する「白石市花と緑のまちづくり奨励金」の制度もありますので、ぜひご活用ください。



1～5_昨年開催したオープンガーデン 6_平成29年度のオープンガーデン開催に向けてラベンダーの苗を植栽している様子

＊花の特派員募集！＊

あなたの身近にある花や緑を、デジタルカメラや携帯電話のカメラなどで撮ってどんどんお送りください。送付された写真は、市ホームページなどで紹介します！

プランターに花を
植えよう!!

～城花町しろいしプロジェクト第2弾!!～ 参加者募集

●日時・集合場所 3月12日(日)9:30～11:30

※9:25までに中央公民館大ホール玄関ロビーに集合してください(雨天決行)。

●内容 プランターに苗を植え、その後、白石城と白石駅に設置します。設置まで参加できる方は、白石城と白石駅のどちらか一方を選び、各自で現地に向かいます。作業後、現地解散になります。

●対象 この活動に関心のある方ならどなたでもOK！親子での参加も大歓迎です！

●持ち物 移植ベラ、軍手、その他各自必要なもの

●申込期限 3月7日(火)

※生涯学習課まで電話でお申し込みください。

●その他 防寒対策をしっかりとし、汚れてもいい服装で参加してください。

◎生涯学習課 ☎22-1343 ☎24-5377 con-edu@city.shiroishi.miyagi.jp

クラシックで親睦を深める

旭亀くらぶがミニコンサートを開催

1月22日、旭町桜田集会所で旭亀くらぶ（清水義晏代表）主催の新年会が開催され、元仙台フィルハーモニー管弦楽団奏者によるミニコンサートが行われました。同くらぶは、地区内に住む60歳以上の高齢者の集いで、住民同士の懇親などを目的に3年前に設立。現在33人が登録し、これまで懇親会や、そば打ちの実演、自治会との合同芋煮会、生活不活発病予防の講習会などを開催してきました。この日は、ピアノとオーボエの奏者2人を招いて、クラシックのほか知床旅情など歌謡曲を演奏。参加者は2人が奏でる音色に聴き入っている様子でした。



1・2 元仙台フィルの2人が奏でる名曲に酔いしれる会場

白川中学校テニス部のチームが2連覇！

第26回市民綱引き大会

2月5日、「第26回市民綱引き大会」をホワイトキューブで開催しました。43チーム約500人が出場した今大会は、白石三省塾柔道スポーツ少年団の三島妃陽さんの選手宣誓でスタート！小学生の部は白二小「アニマルスターズ」が優勝、中学生の部は白川中テニス部のチーム「ほわいとりばーver.2.0」が2連覇、一般の部は「大笑い」が2年ぶりにの王座を奪還！「ほわいとりばーver.2.0」の小畑弘基監督は「練習の成果を発揮できました」と、「大笑い」の高野仁監督は「前回予選敗退した悔しさを晴らすことができました」と話してくれました。



▲中学生の部で2連覇した白川中テニス部のチーム

歴史の理解と交流を促進

歴史交流講演会を開催

1月28日、中央公民館で「白石市・登別市 歴史交流講演会」を開催しました。この日は、北海道とアイヌ文化の関係や片倉家主従の北海道移住について登別市の学芸員2人が講演。菅野修広さんは、本州の弥生時代に当たる年代から、北海道独自の文化が生まれ発展した歴史を各時代にわたって説明。平塚理子さんは、戊辰戦争後の仙台藩の様子を説明しながら、片倉家主従の北海道移住までの経過を文書で解説しました。来年が戊辰戦争150周年を迎えることもあり、会場には市民など約70人が参加し、熱心に2人の講演を聴いていました。



▲北海道とアイヌ文化の深いつながりについて講演する菅野さん

白石にいらっしゃ〜い！

しろいし しごと・暮らし体験ツアー

2月9～10日の2日間、本市に興味を持ってもらい、本市へのUJターン就職と移住の促進を図ろうと、「しろいし しごと・暮らし体験ツアー」を行いました。このツアーは「平成28年度みやぎ移住・交流推進モデル事業」として開催し、首都圏在住の学生が対象。初開催の今回は3人が参加しました。参加者はNECトーキン(株)、トードエナジー(株)白石工場、(株)きちみ製麺の3社を訪問・見学。参加者は「今回ツアーに参加して、白石の魅力をたくさん見つけることができました。卒業後は白石に住んで白石で働きたいです」と話してくれました。



▲(株)きちみ製麺で温麺の製造過程を学ぶ参加者たち（前列3人）

清流に浸して甘みが増す

「寒ざらしそば」の仕込み作業

1月20日、「大寒」のこの日、毎年恒例となった「寒ざらしそば」仕込み作業が白石スキー場から林道を2km入った溪流で行われました。今年で14回目となるこの作業には、白石興産株式会社の社員や小原のなごみ茶屋などのそば店の経営者9人が参加。氷点下3度の気温の中、福岡八宮産を含むそばの実「玄そば」540kgを水温0度の蔵王の清流に浸しました。「寒ざらしそば」はアクと渋みがぬけてほのかな甘みが増し、つるりとしたのど越しが人気です。市内では、材木岩公園内「なごみ茶屋」で3月17日から提供されます。ぜひご賞味ください。



▲水温0度の清流に「玄そば」を浸す参加者たち

歴史や文化を世界へ発信！

白石市歴史文化アドバイザーを委嘱

2月3日、白石市の歴史や文化を広く内外に紹介し、本市の地域振興を図るため「白石市歴史文化アドバイザー」を設置しました。アドバイザーには日本舞踊家で市社会教育委員を務める麻生菜穂美さんと、東北大学東北アジア研究センター准教授の荒武賢一朗さんの二人を委嘱。本市の歴史文化に関する情報発信と普及啓発に取り組んでいただくとともに、歴史文化を次世代へ継承していくための活動や保存研究活動に対する助言なども行っていただきます。麻生さんは「これからも郷土に誇りを持って人材を育てていきます」と話していました。



▲委嘱状を手に記念撮影する麻生さん（右）と山田市長

100歳おめでとうございます

佐藤ちかさんに松竹梅敬老祝金

1月24日に100歳を迎えた佐藤ちかさんを山田市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈り長寿を祝いました。ちかさんは、市内大鷹沢三沢の出身。若いころに名古屋市の製糸工場で働き、結婚を機に白石へ戻って農業に従事。現在、子どもが6人、孫が10人、ひ孫が10人います。ここ数年、眠って過ごすことが多くなりましたが、それまでのちかさんの趣味はテレビで相撲を鑑賞することやざるなどの竹細工を作ること、好きな食べ物は甘いもの。ご家族は長生きの秘訣を「お姉さんも105歳の長命なので家系によるものではないか」と話してくれました。



▲ちかさんの長寿を祝うご家族と山田市長

心の中の鬼をやっつけろ！

市内の園児がすまゐひろばで豆まき

2月3日、認可保育所あそびの森とひかり幼稚園の園児約200人が、すまゐひろばで豆まきをしました。この催しは、白石まちづくり株式会社（吉見光宣代表取締役社長）が毎年企画。ひろばには、子どもたちの心に潜む赤鬼「いたずら鬼」、青鬼「かぜひき鬼」、黄鬼「散らかし鬼」が登場すると、園児たちは新聞紙で作ったお手製の「豆」で鬼をこらしめました。園児たち自身が「散らかし鬼」にならないように「豆」を拾い集めた後、反省した鬼たちと仲直り。一緒にダンスを踊り、訪れた人々を楽しませていました。



▲赤鬼に向かって「豆」を投げる園児たち

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん!
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 農林課 ☎22-1253



●3月の人気農産物

ホウレンソウ、ブロッコリー、キャベツ、ねぎ など



クラブいち ぱーぱ工愛市

今月は、上記人気農産物のほか、彼岸花（削り花）、ふきのとう、お総菜、桜餅がオススメです。



▲人気の「おこわ」と「桜餅」

- ①白石店（城北町・あそびの森近く）
（ぱーぱ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！）
毎週水曜日9:00～12:00
- ②JAみやぎ仙南福岡支店構内店
3月11日（土）から営業を再開します！ 営業初日は、JAみやぎ仙南福岡支店と協賛で、豚汁の振る舞いなどのお楽しみサービスを用意しています。
毎週土曜日9:00～12:00
☎JAみやぎ仙南女性部白石地区ぱーぱ工愛市 ☎25-3531

青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」（定期市）を月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜を1点サービス！

- ①ポーチパーク内
毎週水・土曜日9:00～12:00
- ②本郷店（旧国道113号角田街道踏切そば）
毎週水曜日9:00～12:00
- ③いきいきプラザ 4月15日（土）から営業
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
☎佐藤 ☎25-8860

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00

●場所
国道4号沿い馬牛沼付近
☎馬牛沼産直センター
☎25-0520



羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00

●場所 犬卒都婆公会堂前
☎佐藤 ☎27-2115

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

●場所 すまいるひろば
☎四電 ☎29-2451

小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

年末年始を除いて毎日9:00～18:00営業！
3月18日（土）～20日（月・祝）の3日間、「春彼岸セール」を開催します。
●場所 JAみやぎ仙南白石地区
区営農センター構内
（福岡長袋字八斗蒔）
☎小十郎の郷 ☎22-0881
<http://www.kojuro-sato.com>



食味分析鑑定コンクールで特別優秀賞を受賞した白石産ササニシキ好評発売中！

小原いきいき直売所 3月まで冬季休業

4月から営業を再開します！
☎高橋 ☎29-2269

*各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。
*白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。（koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

歌壇 岩崎 聰之介 選

いにしへの庭の朱実よ 藪柑子夕の日にさして樹
下につやめく 末吉アツ子
また来たよ返事なけれど 頼つ母者 月命日の
線香くゆる 鎌田ねい子
正月の膳みごとなる色どりに元気をもらおう白
酒もつく 佐藤喜和子
歳かさね寒暖の差もろにうけ休調たもつに気
づかい暮らす 八嶋 正子
颯爽と命の現場に働きて永久に咲け咲け看護
師魂 八巻 渡
聞こえるる太鼓の音は天神社平成二十九年の
はじまりを告ぐ 佐藤 啓子
木賊にてこけしを磨く大父の木屑まみれの日
日をして思ふ 寺崎 悦子
年明けわが家にもどり先ずはお茶をとり
なればやはり淋しい 遠藤 舞
姪からの思いがけないお年玉何を買おうか迷
うも愉し 石田みどり
文明の開けたる世が失ひし小生物の多きをな
げく 高子うぶん

俳壇 山家 弘子 選

初暦知らぬ月日の美しく
二つづつ小櫛冬芽となりけり
凛として碧水園や寒稽古
一徹を崩さぬ老の冬帽子
雪の庭餅を漁りをり群雀
木地小屋のこけしのまなざし去年今年
高子うぶん
菅火

柳壇 四電 英夫 選

愚痴を聞き金まで貸してやる弱気 草野 清
トランプさん世界をハートで包んでね 佐藤 孝子
完璧なパソコン文字の年賀状 佐藤 啓子
認知症ならぬつもりがなっていた 村上 貞造
箱根路をつなぐタスキの心意気 石田みどり
長生きをしても気になる世界危機 大野 文雄
年明け祈るは無事故無災害 末吉アツ子
クリスマス褒美にくれたシクラメン 星 明
除夜の鐘の鐘楼から響く 大庭美智子
しとやかに和服で点前碧水園

垣を越え南天の実の重さかな 末吉アツ子
一台の自動車当る福袋 岩澤 伍峯
穴開きのコイン握りて初詣 佐藤 孝子
栗枯葉落そうなのになまだ落ちぬ 菊川いつ子



利用者の笑顔に貢献！
郵便局長会白石七ヶ宿部会が福祉施設へテレビを寄贈



1 昼食時にテレビを楽しむ利用者
2 贈呈式でテレビを贈呈する松野勝則越前郵便局長（右）とテレビを受け取る太田事務局長（左）

1月19日、社会福祉法人白石陽光園で、一般社団法人東北地方郵便局長協会宮城県南部郵便局長会白石七ヶ宿部会の公益事業推進活動の一環として、同園に49型液晶テレビが寄贈されました。同局長会は、名取市から白石市にある県南60局の郵便局長で構成され、毎年地域貢献活動を実施。同部会ではこれまでも車イスの寄贈や、秋の川干しに合わせて行っている沢端川清掃にも毎年参加しています。同園内の食堂のテレビが地デジ化に対応されていないことを聞き、利用者の福祉増進に役立てられるなら今回の寄贈となったもの。太田清記法人本部事務局長は「社会福祉事業を取り巻く環境が厳しい中、今回の寄贈は大変ありがたい。利用者には喜ばれるようさまざまな行事で使いたいです」と話していました。

陽光園にお話を伺ったところ、利用者の選暦のお祝いに、このテレビを使ってカラオケ大会を開催し、とても盛り上がったようです。また、高齢の方がいたためかテレビ番組では「のど自慢」が大人気で放送を楽しみにしているそうです。
今から13年前の2004年、市制施行50周年記念事業として、ホワイトキューブで「のど自慢」が開催されました。この時、私も友人と2人で出演し、何と「特別賞」をいただきました。今も自宅に盾が飾ってありますよ（笑）。
今月のビッグスマイルは、民間同士の話題でしたが、今後もこのコーナーでは地域の問題を、どんどん紹介していきます！



**3月は「子どもの予防接種週間」
「定期予防接種」を忘れずに受けましょう**

「定期予防接種」は、予防接種法で対象年齢と接種期間が決められている予防接種で、接種料金は無料です。

ただし、対象年齢が過ぎると任意の予防接種(全額自己負担)となります。

お子さんの母子健康手帳をご確認いただき、対象年齢になったら早めに予防接種を受けましょう。

**4月から小学1年生になるお子さんへ
麻疹風しん予防接種はお済みですか？**

麻疹風しん2期は、小学校就学前1年が接種期間です。4月から小学1年生になるお子さんは、3月31日までに接種する必要があります。期間を過ぎると全額自己負担となってしまいます。まだ済んでいない方は早めに接種しましょう。

委託書と予診票をお持ちでない方は、事前に健康推進課で交付を受けてください。

- 麻疹風しん2期
平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの方

●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内容	3月分		4月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	3月15日(水)	平成28年11月生まれの方	4月19日(水)	平成28年12月生まれの方	13:00～13:10
6カ月児育児相談	3月17日(金)	平成28年9月生まれの方	4月21日(金)	平成28年10月生まれの方	9:20～ 9:30
1歳6カ月児健診	3月16日(木)	平成27年8月生まれの方	4月20日(木)	平成27年9月生まれの方	13:00～13:10
2歳6カ月児親子歯科健診	3月17日(金)	平成26年9月生まれの方	4月21日(金)	平成26年10月生まれの方	13:00～13:10
3歳6カ月児健診	3月14日(火)	平成25年9月生まれの方	4月18日(火)	平成25年10月生まれの方	13:00～13:10
乳幼児相談	3月2日(木)	乳幼児～未就学児のお子さんとそのご家族の方	4月6日(木)	乳幼児～未就学児のお子さんとそのご家族の方	9:15～ 9:45
妊婦歯科健診	平成29年6月6日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参してお越しください。また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター)

月日	テーマ	主担当	対象	受付時間	サロン
3月7日(火)	ほっとひといき、ママの心	保健師	妊婦さんや、4カ月健康診査前のお子さんとそのご家族の方	9:20～9:30	10:00～11:30
4月4日(火)	赤ちゃんのいる暮らし	助産師			

●母子健康手帳交付日 (場所:健康センター)

月日	受付時間	月日	受付時間	持ち物
3月7日(火)	9:00～11:00	3月21日(火)	13:30～15:30	妊娠届、個人番号の通知カードまたは個人番号カード、運転免許証等の身分証明書
4月4日(火)	9:00～11:00	4月25日(火)	13:30～15:30	

※平成28年4月より、母子健康手帳の交付が月2回の指定日交付になりました。交付日に来所できない方は、電話で予約の上、来所ください。

生まれ！元気っ子！

【1月17日の3歳6カ月児健診を
受診した子どもたち】



※お父さんの健診や予防接種に関する詳細は、健康推進課(健康センター1階 ☎22-1362)までお問い合わせください。

地域子育て支援センター「あいあい」
※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。

子育てサークル

今年度最後のるーむです。「記念の手形」をとってみましょう。

- ①ニコニコるーむ(2～7カ月児)
3月14日(火)
- ②ワクワクるーむ(8～1歳3カ月児)
3月7日(火)
- ③ランランるーむ(1歳4カ月～2歳6カ月児)
3月8日(水)



▲サンサンるーむでわらべうたあそび「さらばたしー」をする親子

④サンサンるーむ(2歳7カ月児以上)

- 3月3日(金)
- ※③・④に参加する方は、親子とも室内靴を持参ください。
- 時間(共通) 10:00～11:15
- 場所(共通) ふれあいプラザ

「あかちゃん3B体操」受付中！

- 日時 3月10日(金)10:00～11:00
※9:50までお集りください。
- 場所 ふれあいプラザ和室
- 対象 生後3～6カ月ごろまでのお子さんと保護者
- 講師 日本3B体操協会
なかしまひろこ
中島弘子さん
- 定員 10組(申込順)
- 持ち物 バスタオル1枚(動きやすい服装でご参加ください)
- 全イベント共通
お茶または水を持参ください。

- 開館日 月～金 8:30～17:15
- ☎ふれあいプラザ内 ☎22-6025 ☎22-6027
kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

**子育て支援インフォメーション
コーナーをご利用ください**

市役所1階子ども家庭課隣に子育て支援インフォメーションコーナーを設置しました。子育て支援に関する情報ははじめ、宮城県や国などが発行しているチラシを備えています。



地域全体で子育てを応援します！
ファミリー・サポート・センター

ファミサポ事例発表会を開催



「子育てのお手伝いを受けている依頼会員」と「お手伝いをしている提供会員」が実際に行っている援助活動の様子や体験談の発表を行います。利用を考えている方、子育て支援に興味のある方は、この機会に参加してみませんか？ 発表後は、ファミサポカフェで楽しく懇談しましょう。

- 日時 3月15日(水)10:00～12:00
- 場所 ふれあいプラザ2階 和室
- 内容 会員の発表、手遊び、絵本

- の読み聞かせなど
- 参加費 150円(お菓子代)
- 定員 30人(申込順)
- 申込方法 3月10日(金)まで、電話または来館で申し込みください。※詳しくは、電話でお問い合わせください。

ファミサポ会員随時募集中

ファミサポは、預かりや送迎などの子育てのお手伝いを有償で行っています。卒園や新学期に向けて利用を考えている方は、会員登録の手続きが必要です。いつでも利用できるように、早めに入会しておくのが安心です。入会後は、お子さんを預かる方と顔合わせをしてから利用がスタートするので安心です。また、子育て支援に関心のある方の入会もお待ちしています。

- ①依頼会員 市内に在住、勤務する子育てのお手伝いをしてほしい方
- ②提供会員 市内に在住する子ども

- 受付時間 月～金 9:00～17:00
- ☎ふれあいプラザ内 ☎☎25-5488
famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp

の預かりや送迎ができる方
③両方会員 ①と②を兼ねる方
●利用料 1時間当たり子ども1人500円。2人目250円(預かりは提供会員1人につき子ども2人まで、3人目以降はご相談ください)。

ファミサポ援助活動の様子



両親が土・日曜日の勤務のときに、ファミサポを利用していただいています。この日は、提供会員さんの自宅で、お家ごっこやお絵描きをしたり、近くの公園で探検ごっこをしたりして遊びました。お昼は、ママ手作りのお弁当を食べて、1日を楽しみました。

～地域全体で子育てにやさしいまちづくりを目指して～

しろいし赤ちゃんの駅



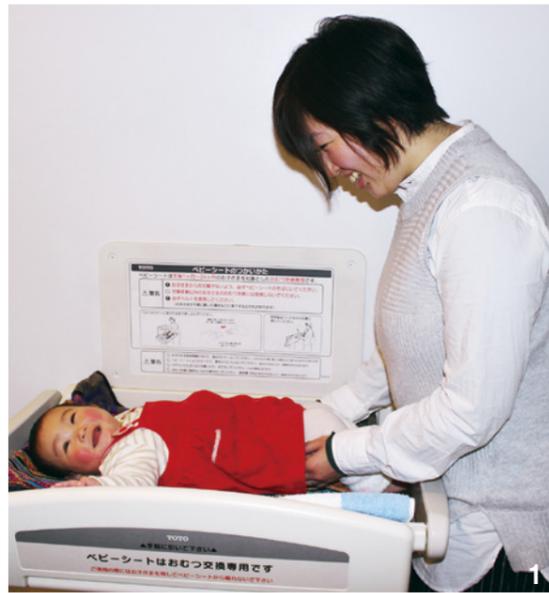
☎子ども家庭課 ☎22-1363 kodomo@city.shiroishi.miyagi.jp

本市では、安心して子どもを産み育て、心やすらかに暮らせるまちづくりの一環として、赤ちゃんを連れて保護者の方などが外出中に授乳やおむつ替えて気軽に立ち寄ることができる公共施設や民間施設を「しろいし赤ちゃんの駅」として紹介。安心して外出を楽しめる環境づくりを進めています。

乳幼児と保護者の方などが、おむつの交換や授乳をする場合はどなたでも施設を利用できますので、気軽にお立ち寄りください。



1_ふれあいプラザのおむつ交換所 2_「しろいし赤ちゃんの駅」の表示物イメージ。登録施設入口などに掲示しています



登録施設の目印

おむつ交換場所や授乳場所として利用できる場所には、施設の出入口などに表示物が掲示されています。利用する際の参考にしてください。

案内図

利用したい「しろいし赤ちゃんの駅」に行くためには、このページのQRコードを活用するなどして白石市子育て支援サイト内の「しろいし赤ちゃんの駅利用案内」にアクセスして、ページ内の地図をご覧になるのが便利です。登録施設は、子どものイラストが3色の色別で表示されており、イラストの色によって利用できる内容が異なります。

- ・赤 おむつ交換と授乳の両方ができる施設
- ・緑色 男女ともおむつ交換ができる施設
- ・オレンジ色 女性のみおむつ交換ができる施設

また、ナビ機能があるソフト・アプリで地図を表示すると、利用したい「しろいし赤ちゃんの駅」の場所が分からない場合でも目的地まで道案内できる機能がありますのでご利用ください。

「しろいし赤ちゃんの駅」登録施設

施設名	
ヤマザワ白石北店	グリーンパーク不忘
ヨークベニマル白石店	Honda Cars 宮城白石店
やすらぎの湯ゆっぽ	白石市役所
ダイユーエイト白石店	ふれあいプラザ
ドコモショップ白石店	図書館
au ショップ白石	情報センターアテネ
ガスト白石店	総合福祉センター
ダイハツ白石	農林振興センター
日産プリンス宮城白石店	あしたば白石
マクドナルド4号線白石店	城下広場
仙台平塚宮城白石店	ホワイトキューブ
白石蔵王駅	スパッシュランドしろいし
政寿司	みやぎ蔵王白石スキー場

※平成29年2月15日現在

一時預かり事業スタート!

～子育て家庭に笑顔をもたらすために～

保護者の方の入院や通院や学校行事への参加、育児疲れによる負担軽減などで一時的に保育を必要とするときにお子さんをお預かりする一時預かり事業を、4月から開始します。



☎子ども家庭課 ☎22-1363 kodomo@city.shiroishi.miyagi.jp
南保育園 ☎26-2915

●**利用できる方** 白石市に住所がある生後6カ月～小学校就学前のお子さんを持つ保護者の方。ただし、保護者の方の里帰り出産や病気などの理由で、お子さんが白石市にお住まいの親族と一時的に同居している場合は、お子さんの住所が白石市以外でも利用できます。

●**開所時間** 月～金曜日の8:30～16:30
※祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

●**場所** 南保育園

●**利用日数** 週3日以内。ただし、保護者の方の入院や通院、看護、出産、冠婚葬祭、災害、事故、求職活動、臨時的なアルバイトや自営業の繁忙期などの場合は、事由ごとに30日以内で必要とする期間。

●**子ども1人当たりの利用料金**

1日利用(4時間以上)1,200円

半日利用(4時間未満)700円

※いずれも昼食を伴う場合は300円加算

●**食事・おやつ**

①**昼食** 利用時間に昼食の時間が含まれる場合は、お子さんの年齢に関係なく、ごはんとおかずが付いた完全給食を用意します。また、おむね1歳6カ月未満のお子さんの場合は、登録時に離乳食の希望をお聞きます。

②**おやつ** 利用時間におやつ時間が含まれる場合は、午前・午後それぞれおやつを用意します。

③**ミルク** お子さんによって飲んでいるミルクの種類が異なるため、ミルクは普段飲んでいるものをお持ちください。

④**食物アレルギーへの対応** 食物アレルギーのあるお子さんは、登録時に栄養士が状況をお伺いし、できる限り除去食を提供しますのでご相談ください。食物アレルギー対応食の提供には、医師の診断書が必要になります。

利用までの流れ

①事前登録～3月13日(月)受付開始～

安心してご利用いただくために、お子さんの生活の様子や発達の状況(食物アレルギーの有無、予防接種の受診状況)などをあらかじめお伺いする必要があります。登録を希望する方は、あらかじめ南保育園まで電話などでご連絡ください。日程調整後、お子さんと保護者の方に保育士との顔合わせの日時をお知らせしますので、印鑑と保護者の方の本人確認書類を持参して南保育園までご来園ください。

②利用申し込み

登録完了後、利用希望日の30日前から3日前までに南保育園まで電話か来園の上、お申し込みください(土・日・祝日・年末年始を除く)。

なお、0～1歳のお子さんは、3カ月以上利用期間が空いた場合、食事に関する内容など、登録時からの変更内容をお伺いすることがあります。

③利用開始～4月5日(水)預かりスタート～

②で利用日時が決まったら、登録時にお知らせした持ち物すべてにお子さんの名前を記入し、忘れ物がないことを確認してご来園ください。利用料金は、お子さんを預ける時点でお支払いください。

ヘルスメイト
白石直伝!

親子で作ってみよう! 簡単レシピ
タコライス

1人分当たり
573kcal
たんぱく質20.6g
塩分1.2g



【作り方】

- ①タマネギ、ピーマンはみじん切り。レタスは千切り。ミニトマトはヘタを取って4等分に切っておく。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、タマネギとピーマンをしんなりするまで炒める。
- ③ひき肉を加え、色が変わるまで炒めたら、**A**を入れて煮る。水気がなくなったら火をとめる。
- ④温かいごはんを器に盛り、ひき肉、レタス、ミニトマト、チーズを盛り付けて出来上がり。



小原地区の皆さん

【材料】(4人分)

- ごはん 800g
- 合い挽き肉 200g
- タマネギ 200g
- ピーマン 40g
- サラダ油 小さじ1
- ケチャップ 大さじ2
- 塩 小さじ3分の1
- A** しょう油 少々
- 水 小さじ4
- レタス 80g
- ミニトマト 12個
- 細切りチーズ 80g

食育の5つの力を育もう!

「食べ物の味がわかる力」さまざまな食べ物を食べて、本当の味をおぼえよう!

●各種健康相談のお知らせ ※相談を受ける方は事前予約が必要です。

相談名	対象者	内容	相談日時	問い合わせ先
こころの相談	心の健康に関する不安のある方とその家族	精神科医による個別相談	3月1日、4月5日 いずれも水曜日13:30~16:30	健康推進課 ☎22-1362
健康なんでも相談	血圧や減塩、禁煙など健康に関する相談をしたい方	保健師・管理栄養士による個別相談	3月21日 火曜日14:00~16:00	
アルコール相談	アルコールの問題を抱えている方とその家族	相談員による個別相談	3月15日 水曜日13:30~16:30	仙南保健福祉事務所 母子障害班 ☎0224-53-3132
思春期・ひきこもり相談	思春期の心の問題、ひきこもりの状態を抱える方とその家族や関係者	相談員または精神科医による相談(診察)	3月2日・16日 いずれも木曜日13:30~16:30	※青色は精神科医による相談

妊娠を希望されている方と配偶者の方へ
風しん予防接種の助成を行います

妊婦への風しん感染を予防するため、次の対象者が、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンを接種した場合、接種料金の半額を助成します。

- 対象者
 - ①妊娠を希望されている19歳以上49歳以下の方とその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者および同居家族
- 助成方法
 - ①白石市、蔵王町、七ヶ宿町の実施医療機関では、接種費用の半額(風しん3,085円、麻しん風しん5,140円)で接種できます。
 - ②全額自己負担で接種した場合は、領収書、接種を証明できる書類(氏名、接種日、ワクチン名が記載されているもの)、印鑑、申請者の振込先通帳(口座確認用)をお持ちの上、健康推進課で手続きをしてください。

献血にご協力いただける
事業所・団体を募集しています

献血は、人の命を救える大切な、そして身近なボランティア活動です。この趣旨にご賛同いただける事業者や団体を随時募集しています。16歳以上65歳未満の方が、1時間でおおむね10人以上ご協力いただける場合は、献血バスが事業所などを訪問します。詳しくはお問い合わせください。

「健康なんでも相談」を毎月1回開催しています

白石市は、メタボ該当率が県内ワースト6位。メタボを予防するためには、日々の生活での取り組みが大切です。生活習慣や食生活のことでお困りのことがあれば、保健師や栄養士にご相談ください。

- 日時 毎月第3または第4火曜日(4月はお休みです)
14:00~16:00(1時間程度の個別相談。要予約)
- ※日程は上記「各種健康相談のお知らせ」をご確認ください。
- 場所 健康センター

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局
3月5日	佐藤医院 ☎32-2002	公立刈田総合病院 ☎25-2145	ヨツメヤ薬局鳥井先店 ☎32-3360 蔵王ヘルスマート薬局 ☎32-4550
3月12日	内方医院 ☎32-2101	公立刈田総合病院 ☎25-2145	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020
3月19日	柿崎小児科医院 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145	
3月20日	つつみ内科外科 こどもクリニック ☎25-1181	こまつ外科・内科 クリニック ☎22-2115	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393 けやき薬局白石店 ☎26-1160
3月26日	加藤小児科内科医院 ☎26-2653	大泉記念病院 ☎22-2111	サンコウ調剤薬局 ☎24-2523 宮調剤薬局 ☎24-3113
4月2日	かんのリズムハートクリニック ☎26-6330	公立刈田総合病院 ☎25-2145	リズム調剤薬局白石蔵王店 ☎26-6507
4月9日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966

※歯科は毎回、白石市歯科休日診療所(健康センター2階、☎25-4744)になります。

3月の献血実施予定(全血)

- みやぎ仙南農業協同組合白石地区
事業本部(小十郎の郷)
3月14日(火)10:00~11:00
- 株エコー設備工業
3月14日(火)16:00~17:00

献血のご協力
ありがとうございました(1月)

- ・セラビ白石
(白石ショッピングセンター) 32人
- ・白石市役所 26人
- ・白石ポリテックス工業(株) 20人

平成28年12月から大泉記念病院内科の療養型病床に赴任してきました。当院は白石刈田地区唯一の療養型病床を持つ病院です。皆さんは、慢性期の患者さんが療養する療養型病床がニーズの高い重要な公共施設であることをご存知ですか?慢性期とは、病気の急性期治療が終わり、激しい症状や徴候は落ち着いてきたが、治るにはまだまだ時間のかかる時期のことです。療養病床には、簡単な機器や設備は少なく、一般病床のような高度な検査や治療は行いません。薬の種類も限られ、比較的安価なものしか使えません。病室や談話室などはゆとりのある設計をもとに作っています。

療養と言っても、ベッド数には限りがあるので、無制限に入院を続けることはできません。当院は同地区唯一の療養病床ですので、地元の患者さんになるべく多く受け入れるようにしています。そのためには、ある程度快復の目途がたった方から退院していただかなければなりません。患者さんが入院されたと同時に、ご家族には、退院後の自宅受け入れ態勢や施設への入所申し込みなどの準備を進めていただくようにご協力をお願いします。皆さんには、このような現状をご理解いただき、当院療養病床がより良い医療サービスを提供できるように、大事に活用していただけたらうれし

健康一口メモ
療養病床を大事に
活用してください



大泉記念病院 内科
医師 高橋 博人

図書館新刊

今月のおすすめの本

一般書

■山猫珈琲 上巻

湊かなえ 著 双葉社
好きなものは「山」と「猫」と「珈琲」。デビューしてから10年分のエッセイがまとめられています。白石温麺のことも書かれています。



■カレー

■カレー

さまざまな個性をもつスパイスが幾重にも重なり、複雑な味わいを生み出すカレー。王道のインドカレーからスリランカカレーまで、スパイスの知識とともに、本当に美味しい作り方を指南しています。プロ直伝のレシピ&テクニックが満載です。



児童書

■正しい目玉焼きの作り方

森下えみこ イラスト 河出書房新社
生活していく上で大切なこと、身につけていますか？ いざ、1人暮らしをしても困らないように、家族と楽しく暮らせるように、「洗濯」「料理」「片付け・掃除」の基本を教えます。



■クマですが、イヌです

ダイアン・フォックス作 クリスチャン・フォックス作 青山 南訳 光村教育図書
イヌが大好きなルーシーがペットにしたのは、自分のことをイヌだというクマでした。はじめはうまくいっていましたが、クマの冬眠をきっかけに、お互いのイライラが爆発し…。



情報センターアテネ 開館時間 火～日曜日 9:00～17:00

3月の休館日 3・6・13・20・27日 ☎22-1500 ㊟22-1502
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/32

■3月のパソコン講習会

●申込締切日 3月10日(金) 申し込みはアテネホームページからダウンロードできます。
●場所 アテネ1階講習会場 ※締め切り後でも、定員に空きがある場合が受講できます。詳しくはお問い合わせください。
●申込方法 アテネ備え付けの申込用紙に、氏名・住所・電話番号などの必要事項を記入の上、お申し込み

パソコン講習会 3月の日程表				
コース名・時間	3月	定員・受講料	内容	
ゆくりりコース (6時間)	9:30～16:30 22(水)	7人 2,000円	パソコン初心者向け(Windows)のコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力、インターネットなど、パソコンの基本操作を学びます。	

※定員を超えたコースは抽選などで調整しますので、あらかじめご了承ください。
※テキストは当日、講習会場で貸し出します。

図書館

開館時間 火・金・土・日曜日 9:00～17:00
水・木曜日 9:00～19:00

3月の休館日 3・6・13・20・27日 ☎26-3004
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/31

■今月のこまくさ号

- ① 3月8日(水) 13:40～14:00 越河駅前
 - ② 3月10日(金) 13:40～14:10 斎川中央集会所前
 - ③ 3月14日(火) 9:40～10:10 観音崎住宅
10:20～10:50 寿山南公園前
11:10～11:40 ヤマザワ白石北店
- 3月のおはなしひろば
おはなし広場は毎月2回開催しています。皆さん、楽しいお話を聞かずに、ぜひお越しください。
- 日時 児童向け 3月9日(木)15:30～
乳幼児向け 3月18日(土)10:30～
 - 場所 アテネ2階絵本コーナー
 - 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ

いきいきプラザ

3月の休館日 6・13・21・27日 ☎22-1635 ㊟22-1636

■定期リサイクル教室

牛乳パックでつくる六角ツール



牛乳パックを加工して軽くて丈夫な六角形のツールを作ります。牛乳パックを折ったりテープで貼ったりする作業なので、春休みにお子さんと一緒に作ってみませんか？

- 日時 3月25日(土)10:00～12:00
- 持ち物 牛乳パック(1L)24本
- 受付開始日 3月3日(金)

■フリーマーケット(第4土曜日)

- 日時 3月25日(土)8:30～12:00

古典芸能伝承の館「碧水園」

3月の休館日 6・13・21・27日 ☎25-7949

■弥生の碧水園茶会(表千家)

碧水園茶道講座生による薄茶席
早春のひととき、庭園を眺めながら一服いかがですか。初めての方もお気軽にどうぞ。イスも用意してあります。

- 日時 3月11日(土) 10:00～15:00(受付14:30まで)
- お茶券 700円(子ども300円)

■碧水園講座生発表会



碧水園の主催講座である子ども日本舞踊教室、箏曲講座、尺八講座、子ども能楽教室(素謡・仕舞)・高砂を謡う会・三味線講座の受講生の皆さんが碧水園の能楽堂で1年の成果を披露します。皆さん、ご家族おそろいでご来場ください。

- 日時 3月11日(土)13:30～15:30
- 入場 無料

■香道講座体験教室受講者募集



日本独自の芸道である香道を「心の遊び」として楽しんでみませんか。

- 日時 3月25日(土)10:30～12:00
 - 定員 12人(申込順)
 - 講師 竹村玲子さん
 - 持ち物 筆記用具、白ソックス
 - 受講料 無料(別途教材費3,000円がかかります)
 - 申込期限 3月10日(金)
- ※電話でお申し込みください。

あしたば白石

3月の休館日 5・12・19・20・26日 ☎25-5095・25-6593

■春の短期講座

- 受付期間(共通) 3月2日(木)～18日(土)
- ① 幸せいっぱい「春の寄せ植え」講座
春色のお花で、庭先を彩りましょう!!
- 日時 3月25日(土)14:00～15:00
- 定員 16人
- 講師 佐藤敏子さん
- 持ち物 園芸用手袋、剪定ばさみ
- 参加費 1,800円(鉢・材料代含む)
- ② やってみよう「サギ草の栽培」講座



可憐な白い花のサギ草を育ててみませんか? 球根の植え付けから季節ごとの管理方法を学びます。

- 日時 3月27日・6月26日・9月25日・11月27日(全4回、すべて月曜日) 13:30～15:30

- 定員 10人
- 講師 大宮利通さん
- 持ち物 筆記用具、ぞうきん、持ち帰り用袋
- 参加費 1,200円(鉢・材料代含む)

■あしたば美術館

「ふきのとうサークル・ちぎり絵作品展」
素敵な作品をぜひご覧ください。

- 期間 3月2日(木)～30日(木)

壽丸屋敷

3月の休館日 無休 ☎25-6054(白石まちづくり株式会社)

■お雑様と一緒に

～アート手創りイベント～
●期間 3月4日(土)～5日(日)
●内容 日本画、手芸品、人形、グリーン、籠、クッションなど
■壽丸屋敷のほっこりおひなさま展
●期間 ～3月12日(日)10:00～16:00
●場所 壽丸屋敷洋間・大広間
●内容 昭和中期のおひなさま七段飾り8セット全長8mのひな壇を設置。つるし雛・大正時代のおひなさまを展示しています。福島県国見町の皆さんの手作り和小物と白石市「ワイワイ倶楽部」の手作りおひなさまも必見です。

■第1回 店蔵 春一番コンサート

入場無料。ドリンク・軽食(有料)も取り扱いしています。
●日時 3月18日(土)17:30～
●出演 奏っぺ、とちおとめ、小林進

■ひとのわフェスティバル2017

白石市の発展・活性化を目指して活動している、市内在住の高校生7人で結成された「ガクセイズム」が、「地域交流」をコンセプトにしたフェスを開催! 皆さんが楽しめる内容ですので、ぜひお越しください!!
●日時 3月18日(土)9:00～16:00
※雨天時は3月19日(日)に順延
●場所 壽丸屋敷、すまゐるひろば
●内容

すまゐるひろば 高校生のバンド演奏、白石高校吹奏楽部・マンドリン部の演奏、出店など

壽丸屋敷 ワークショップ、バザー、クラフトの体験・販売、輪ゴム鉄砲作り、ぬり絵コーナーなど

弥治郎こけし村

3月の休館日 1・8・15・22・29日
開村時間 9:00～16:00 ☎26-3993

■雛の宴展

雛こけしを展示・即売しています。
●期間 3月5日(日)まで

■「弥治郎初挽こけしの半世紀展」

- 期間 4月30日(日)まで

■こけしの絵付け体験

自分だけのオリジナルこけしを描

いてみませんか? 初めての方には、こけし工人がお手伝いします。
●絵付け料 700円(木地代含む)
■喫茶・軽食コーナー営業中!
こけし村の風景とこけしを眺めながら、ゆったりと過ごしてみたい方がですか?

重度心身障害者移動サービス利用助成券を交付します

☎福祉課 ☎22-1400

心身に重度の障がいがある方の社会参加を促進するため、移動サービス利用助成券を交付します。

次の助成内容のどちらか一方を選択してご利用ください。

- 助成内容
 - ・タクシー券 1カ月当たり3枚を助成（1枚500円分）
 - ・燃料券 自動車の燃料費1カ月当たり1枚を助成（1枚1,000円分）
- 対象者 ①身体障害者手帳「1級・2級」の方、足（脚）に不自由があり障害部位別の等級が「3級」の方、内部障害（心臓やじん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害、肝臓の機能障害）があり、障害部位別の等級が「3級」の方、

②療育手帳「A」の方、③精神障害者保健福祉手帳「1級・2級」の方 ※所得制限や市税納付状況などの条件があります。また、施設入所者や3カ月以上医療機関入院者、高齢者対象の高齢者タクシー利用助成券交付者は除きます。

●申請に必要な物 ①印鑑、②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれか、③自動車検査証、④運転免許証（③④は燃料券を選択した場合）

●申請受付開始日 3月28日（火） ※助成券は4月1日から利用できます。申請が遅れると、1カ月単位で助成券の交付枚数が減りますのでご注意ください。

●申請場所 福祉課（福祉センター内）

●臨時窓口（タクシー券のみ） 3月28日（火）から4月7日（金）9:00～16:00まで、市役所1階ホールで受け付けます（土・日を除く）。

■燃料券希望時の注意事項

燃料券を希望する本人が、自動車を自ら運転しない場合は、次の要件が必要です。

- ①身体障害者手帳や療育手帳の種別が「1種」の方、精神障害者保健福祉手帳の等級が「1級」の方は、本人が自動車を所有し、本人の利用のために同居する家族が運転する場合
- ②療育手帳、18歳未満で身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、本人の利用のために、同居している家族の方が自身の所有する自動車を運転する場合

市民課・税務課・収納管理室・健康推進課の
休日窓口を開設します！

- 日時 3月25日（土）9:00～16:00
4月1日（土）9:00～16:00
 - 取扱内容 ①住民異動届（転入・転出・転居など）、②国民年金・国民健康保険などの手続き、③印鑑登録、④住民票・戸籍謄抄本・印鑑証明などの交付、⑤所得証明などの交付、⑥納税相談など
※内容によっては、取り扱いできないものもあります。詳しくは、事前に各課へお問い合わせください。
 - 持ち物 ①運転免許証・保険証などの身分証明書、②印鑑（手続き内容によって必要な場合があります）
- ☎市民課 ☎22-1312
税務課 ☎22-1313
収納管理室 ☎22-1318
健康推進課 ☎22-1362

異動の時期は国民年金の届け出が必要です

結婚や就職、転職、退職などで、国民年金第1号被保険者に変更になった方は、2週間以内に届け出が必要で。詳しくはお問い合わせください。

☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3111
健康推進課 ☎22-1362
日本年金機構ホームページ
<http://www.nenkin.go.jp>

■国民年金の手続き

変更前	異動内容	変更後	手続き場所	手続きに必要な物
第1号被保険者 (学生・自営業者など)	就職して厚生年金などに加入したとき	第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
	厚生年金などに加入している配偶者に扶養されるようになったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にお問い合わせください
	住所や氏名が変わったとき	引き続き第1号被保険者	健康推進課国民年金相談係	年金手帳・印鑑・運転免許証などの身分証明書
第2号被保険者 (会社員・公務員など)	60歳になる前に退職したとき	第1号被保険者	健康推進課国民年金相談係	年金手帳・印鑑・資格喪失証明書・運転免許証などの身分証明書
	退職し、厚生年金などに加入している配偶者に扶養されるようになったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にお問い合わせください
	住所や氏名が変わったとき	引き続き第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
第3号被保険者 (第2号被保険者に扶養されている配偶者)	就職して厚生年金などに加入したとき	第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
	配偶者が退職したとき、または扶養されなくなったとき	第1号被保険者	健康推進課国民年金相談係	年金手帳・印鑑・資格喪失証明書・運転免許証などの身分証明書

※日本国内に居住している20歳から60歳までの方は、国民年金の被保険者です。

今年70歳になる方に郵送！ 薬師の湯100円入浴券

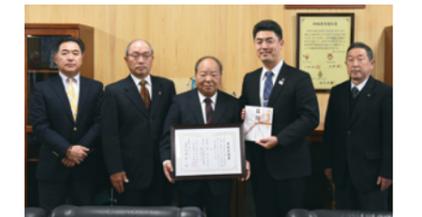
昭和22年4月2日～昭和23年4月1日に生まれた方に「ほっときゃつるバス」を交付します。バスを老人福祉センター薬師の湯しろいしで提示すると、日帰り入浴を100円（1日1回まで）で利用できます。昭和22年4月1日までに生まれた方には既に送付していますが、紛失・破損した場合は実費負担の上、再発行します。

※「ほっときゃつるバス」提示で、市民バスも100円で乗車できます。
☎長寿課 ☎22-1361
■4月1日から「白石温泉 薬師の湯」の宿泊料金が改定されます
1室2名以上（1泊2食付き）の料金が、1人当たり平日8,000円～、土曜・休前日8,500円～に改定されます（日帰り入浴はこれまで通り）。
☎白石温泉薬師の湯 ☎0224-48-4126

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます（敬称略）。

蔵大寺可能磨、志子田文代、特定非営利活動法人小十郎まちづくりネットワーク理事長 佐藤賢一



▲特定非営利活動法人小十郎まちづくりネットワークの皆さんと山田市長

3月1日～7日は
春の火災予防運動

消しましょう その火その時 その場所で（平成28年度全国統一防火標語）
宮城県では、平成20年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務化され普及が進んでいます。

昨年行った調査の結果、白石市内で設置している住宅は8割を超えています。正しく設置している住宅は4割でした。住宅火災から一つでも多くの尊い命を守るため、火災警報器を正しく設置しましょう。

悪質訪問販売にご注意ください！

消防職員などを装い、高額な価格で火災警報器を販売する訪問販売業者が増えています。おかしい、怪しいと思ったらはっきり断るか、すぐに消防署に連絡してください。

☎白石消防署 ☎25-2259

休日窓口でマイナンバー
カードを交付します

マイナンバーカード交付通知書が届いている方で、平日に受け取れない方は、休日窓口開設日に受け取ることができます。

- 休日窓口開設日時
3月25日（土）9:00～16:00
4月1日（土）9:00～16:00
☎市民課 ☎22-1312

障がいをお持ちの方へ
各種手当をご存じですか？

●特別障害者手当 精神または身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別な介護を必要とする、在宅の20歳以上の方に支給します。

※施設入所者や3カ月以上の入院者は除きます。

●障害児福祉手当 精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする、在宅の20歳未満の方に支給します。
※障害年金受給者や施設入所者は除きます。
※各手当ともに、本人や扶養義務者の所得制限などの要件があります。詳しくはお問い合わせください。

☎福祉課 ☎22-1400

Datefm「白石よござりす」
毎週木曜日正午～ 放送中

- 人口 35,174人（前月比）-39人
男17,201人 女17,973人
- 出生件数 16件 ■死亡件数 51件
- 世帯数 14,138世帯 ※住民基本台帳から、1月31日現在

※住民基本台帳法の改正により、平成24年7月末からの人口は外国人住民を含めた人数を掲載しています。

第3回市民との意見交換会を
開催します

市議会では、各地区公民館を会場に「市民と議会の意見交換会」を開催します。より良い議会運営や市政発展につなげていくため、市民の皆さんのご意見をお聞かせください。

事前の申し込みは不要ですので、当日会場にお越しください。

●日時・会場

- ・3月22日（水）小原公民館・越河公民館・斎川公民館
- ・3月23日（木）福岡公民館・中央公民館・大鷹沢公民館
- ・3月24日（金）深谷公民館・大平公民館・白川公民館
各会場19:00から20:30まで
※受け付けは18:30から

※詳しくは「しろいし市議会だより」第184号（1月31日発行）をご覧ください。

☎議会事務局 ☎22-1351

軽自動車等に関するお知らせ
廃車等手続きはお早めに！

原付バイクや農耕作業車、軽自動車などは、4月1日現在で登録されている方に1年分の軽自動車税が課税されます。軽自動車税は、月割り課税・還付はありません。現在使用していない車両を登録したままの場合や、名義人が死亡・転出している場合は、3月末までに廃車・名義変更手続きを済ませてください。3月は、車両の登録・廃車などで窓口が大変混雑します。できるだけ早い時期に手続きを済ませてください。

●車種別の手続き先

- ・原付バイクや農耕作業車など 税務課 ☎22-1313
- ・軽四輪・軽二輪など 宮城県軽自動車協会 ☎022-388-6033
- ・二輪小型自動車 東北運輸局宮城運輸支局 ☎050-5540-2011

市内の交通事故 1月1日～31日 ※（ ）は1月からの累計

- 発生件数 82件（82件） ■死亡者数 0人（0人）
- 負傷者数 5人（5人） ■物損件数 78件（78件）
- 飲酒運転摘発者数 0人（0人）

子育て応援住宅 入居者募集

- 募集要件** 次の条件を満たす方
- ①義務教育終了前の子どもを1人以上養育している、②住宅を必要としている、③世帯の年間収入が家賃の36カ月分以上、④指定の家賃保証会社と契約できる、⑤暴力団員ではない、⑥市税に滞納がない
- 所在地** 東大畑87
- 募集戸数** 1号棟25戸 2号棟15戸
- 間取り** 3DK・53.08㎡
- 家賃** 30,500円～36,500円(階により異なります)
- 受付期間** 随時(申込順)
詳しくはお問い合わせください。
- ㊟サンウッドハウジング株式会社
白石営業所 ☎050-3704-1000

市営住宅入居者募集

- ①市営新館第3住宅A-301号室
- 所在地** 新館町8番
- 間取り** 3K・40.00㎡
- 家賃** 8,500円～
- ②市営桜田住宅6-1号室
- 所在地** 旭町5丁目2番
- 間取り** 3DK・65.00㎡
- 家賃** 17,200円～
- 受付期間(共通)**
3月6日(月)～16日(木)
- 申込資格(共通)** 住宅に困っている方で、収入が一定の基準内である方など。その他書類審査と実態調査を行い、応募者多数の場合は抽選となります。
- ㊟建設課 ☎22-1326

第9回白石市民ふれあい 卓球大会出場者募集

- 日時** 3月18日(土)8:00～
- 場所** ホワイトキューブ
- 種目** 男女シングルス
- 参加料** 1人300円
- 参加資格** 市内に在住・勤務・在学されている方、白石市卓球協会会員
- 申込期限** 3月10日(金)
- ㊟白石市卓球協会 瀧谷 ☎25-4036
大庭スポーツ ☎25-2072

女性司法書士による 女性のための無料法律相談

- 県内在住か県内に通勤している女性を対象に、セクハラ・DV・借金・相続・親の介護問題などについて、女性司法書士が無料で面接・電話での相談会を行います。(面接相談は予約優先)。
- 日程** 3月19日(日)
- 電話相談** 10:00～16:00
相談専用電話 ☎0120-216-870
- 面接相談** 13:00～16:00
相談場所 仙南司法書士相談センター
(大河原町大谷字町100-9)
☎0224-53-7116
- ㊟宮城県司法書士会 ☎022-263-6755

全日本こけしコンクール 「第19回写真コンクール」作品募集

- こけしを題材とした写真を募集します。ぜひご応募ください。
- 応募規定** ①アマチュア限定、②応募点数は1人2点以内、③平成24年4月以降に撮影した、未発表のものであること、④プリントサイズは四つ切サイズ(ワイドサイズ可・A4サイズを含む)、⑤カラー・白黒どちらでも可、⑥組写真やスライド、画像加工したものは不可、⑦入賞作品の著作権は主催者に帰属、⑧応募作品は原則返却しません。返却を希望する方は返送料(切手140円分)を同封の上応募ください。
- 応募方法** 商工観光課や白石駅観光案内所などに備え付けてある応募用紙(市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入し、応募作品の裏面に添付して同コンクール事務局(商工観光課内)に提出してください。
- 賞**
特選1点・準特選2点【賞金・記念品】
入選2点・佳作3点【記念品】
- 応募期限** 4月21日(金)必着
- 作品展示** 全作品を全日本こけしコンクール会場(ホワイトキューブ)に展示します。
- ㊟〒989-0292 白石市大手町1-1
同事務局 ☎22-1321
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/site/kanko/1222.html>

託児付きひとり親家庭等 就業支援講習会

- ①パソコン講習「エクセル2013」
MOS検定 日曜コース
- 開催日** 4月16日(日)～7月16日(日)の毎週日曜日
- 募集期間** 3月13日(月)～27日(月)
- ②介護職員初任者研修課程
- 開催日** 4月9日(日)～9月24日(日)
- 募集期間** 3月13日(月)～22日(水)
- 場所(共通)** 宮城県母子・父子福祉センター
- 参加費(共通)** 無料(別途教材費や検定料がかかります)
- 申込方法** ハガキまたはファクスで必要事項を記入し、宮城県母子福祉連合会まで提出してください(郵送可)。
- 託児(共通)** 無料(3歳から小学校3年生まで、要予約)
- ㊟(公財)宮城県母子福祉連合会
〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎022-295-0013 ☎022-256-6512

白石市医師会 市民公開講座

- あなたはよく眠れていますか？
睡眠はからだやこころの健康のバロメーターです。普段の睡眠に対する考え方やとらえ方、生活習慣をほんの少し変えることで睡眠が改善するコツを紹介します。
- 申し込みは不要。入場も無料ですので、皆さん、この機会にぜひご参加ください。
- 日時** 3月28日(火)18:30～19:30
(18:00開場)
- 場所** しんきんホール(仙南信用金庫本店)
- 演題** 「質の高い眠りを得る秘訣お教えします！」
- 講師** 東北大学大学院医学系研究科
老年・在宅看護学分野
教授 尾崎^{おざき}章子^{あきこ}さん
- ㊟白石市医師会 ☎25-0882

毎月7日は「白石温麺の日」
家族みんなで白石温麺を
食べましょう！

住民参画型の地域づくり 白石笑顔未来塾

- 現在、少子高齢化・人口減少は全国的な問題になっており、本市も例外ではありません。他地域では、これをチャンスと捉え、地域課題を解決しながら理想のまちの実現に向けて住民参画の地域づくり(小規模多機能自治)を頑張っている地域があります。
- 今回は、その先進地である鳥根県雲南市の地域自主組織制度を設立当初から支援してきた川北さんを招き、白石の人口予測を踏まえ、「小規模多機能自治」の必要性・可能性と、全国的な事例を紹介します。
- 地域が抱える問題を解決するヒントが得られる絶好のチャンスです。皆さんぜひご参加ください。参加希望の方は電話でお申し込みください。
- 日時** 3月7日(火)18:00～20:45
(受付17:30～)
- 場所** 中央公民館ホール
- 定員** 150人
- 参加費** 無料(別途テキスト代500円がかかります)
※テキスト「ソシオ・マネジメント第3号」を使用します。持っている方は持参するとテキスト代はかかりません。
- 講師** IIIHOE 代表 川北^{かわきた}秀人^{ひでと}さん
- ㊟生涯学習課 ☎22-1343

高齢者にバスの乗車証を 交付します



- 本市では、満70歳以上で市内を運行するミヤコーバス白石遠刈田線(福岡方面)を利用する方に、1カ月当たり4枚の乗車券(1乗車につき自己負担100円)と乗車証を交付します。
- 対象者** 70歳以上になる方(昭和23年4月1日までに生まれた方)で、ミヤコーバス白石遠刈田線(福岡方面)をご利用する方
- 対象区間** ミヤコーバス白石遠刈田線(福岡方面)
※白石蔵王駅～白石駅前間は、市民バスきゅっするくん「白角線・大張線」をご利用ください。
- 申請日時** 3月31日(金)～4月7日(金)9:00～16:00(土・日を除く)
- 場所** 長寿課(総合福祉センター内)か市役所1階ホール臨時福祉窓口
※4月10日(月)以降は、長寿課と市民課総合福祉窓口で随時受け付けます。
- 持ち物** 印鑑
- ㊟長寿課 ☎22-1361

白石斎苑建て替えに伴う 都市計画(案)を縦覧します

- 施設老朽化に伴い、仙南地域広域行政事務組合が設置・運営している白石斎苑の建て替えを計画しており、それに伴う都市計画(案)を市役所2階都市整備課で縦覧します。期間中に意見書を提出することもできます。
- 縦覧期間** 3月17日(金)～31日(金)8:30～17:00(土・日を除く)
- ㊟同組合業務課 ☎0224-52-2870

平成29年度高齢者タクシー 利用助成券を交付します

- 公共交通機関を利用できない在宅高齢者(満65歳以上)の方に、タクシー料金の一部を助成します。次の要件すべて該当する方が対象。交付希望の方は、手続きをしてください。
- 対象者** ①要介護3以上の認定を受けている方、②市民税非課税の方
- 助成内容** 助成券は1カ月当たり3枚(1枚500円分)を単位として交付。ただし、施設入所者や3カ月以上長期入院の方や重度心身障害者移動サービス利用助成券の交付を受けている方は利用できません。
- 申請に必要なもの** ①印鑑、②介護保険被保険者証
- 受付開始日** 3月28日(火)
※助成券の利用は4月1日から。申請が遅れると交付枚数が減ります。
- 受付日時・場所**
・3月28日(火)～4月7日(金)9:00～16:00(土・日を除く)
長寿課(総合福祉センター内)、市役所1階ホール臨時福祉窓口
・4月10日(月)以降 長寿課、市民課
㊟長寿課 ☎22-1361

「オレンジカフェ」・「認知症家族のつどい」 ～いつまでも楽しみながら元気に暮らすために～

- オレンジカフェ**
認知症予防と認知症に関する相談が気軽にできる通いの場(お茶のみ)で、どなたでも参加できます。
- 日時** 毎週火曜日(3月7・14・21日)9:30～11:30
- 場所** ふれあいプラザ2階
※予約などは必要ありません。直接会場へお越しください。
- ㊟地域包括支援センター ☎22-1466

- 認知症家族のつどい**
認知症高齢者の介護は家族にとって、とても大変です。介護をしているの体験談や苦労話などを、みんなで話しませんか？
- 日時** 3月21日(火)13:30～
- 場所** ふれあいプラザ2階食堂
- 内容** 座談会
- ㊟介護老人保健施設清風 ☎22-2110
地域包括支援センター ☎22-1466

3月は
国民健康保険税(9期)
後期高齢者医療保険料(9期)
の納期です

「夜間収納総合窓口」開設
●**日時** 3月27日(月)17:15～19:30
※納税相談は20:00まで
●**場所** 収納管理室・会計課

白石市介護認定 調査員募集

- 採用人数 若干名
 - 応募資格 介護支援専門員、介護福祉士、保健師または看護師（准看護師）の資格を有している者
 - 勤務内容 要介護等認定申請があった被保険者を面接し、その心身の状況などの聞き取り調査
 - 応募期限 3月24日(金)
 - 応募方法 履歴書、資格が分かる書類(写し)を期限内に長寿課窓口へ持参または郵送してください(持参の場合は平日のみ)。
- ☎長寿課 ☎22-1361

予備自衛官補等の募集

■予備自衛官補(一般)

- 予備自衛官補とは将来、予備自衛官となり、社会人や学生でありながら、有事の際は自衛官として社会に貢献する制度です。
- 応募資格 18歳以上34歳未満の者
 - 受付期限 4月7日(金)

■幹部候補生(一般)

- 幹部自衛官の3つのやりがい。
- ①国と社会を守る社会的意義の高い仕事ができる、②幹部自衛官として必要な知識を習得できる、③卒業後、指揮官として早期から活躍できる。
 - 応募資格 22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒見込みを含む、見込みを含む修士課程修了者は28歳未満)
 - 受付期限 5月5日(祝)
- ☎自衛隊宮城地方協力本部
大河原地域事務所 ☎0224-53-2185

押し花教室「花あそび」 生徒募集

- 押し花を新たな趣味にしてみませんか。おしゃべりをしながらみんなで楽しく作品をつくっています。
- 日時 毎月第2・4木曜日
10:00~12:00
 - 場所 中央公民館
 - 会費 月額1,000円(材料費別途)
- ☎日下 ☎25-3811 大橋 ☎25-2723

平成29年度 白石市奨学生募集

- 対象 市内に1年以上居住する方のお子さんと、高校以上の学校やこれと同等の学校に在学する学生。学術優秀で品行方正、心身ともに健全で、経済的な事情で学資支弁が困難な方。

●募集区分・定員・貸付金額

区分	定員	貸付金額
大学・短大など	5人程度	月額25,000円
高校	5人程度	月額15,000円

※所得制限やほかの奨学金を受けていないことなど、いくつか注意点がありません。詳しくはお問い合わせください。

- 申請方法 申請書に必要事項を記入し、①学校長の推薦書、②在学証明書、③成績証明書を添えて申請してください。①②は4月1日以降発行のものに限ります(郵送不可)。
 - ※申請書はホームページからもダウンロードできます。
 - 申請期限 4月28日(金)
 - ※土・日・祝日を除く
 - 貸付金の償還 貸し付け終了の6カ月後から貸付期間の2倍に相当する期間で、月賦同等償還します(繰り上げ償還可能)。
- ☎学校管理課 ☎22-1341

お口の健康講演会 参加者募集

いつまでも元気に過ごすためには、口腔ケアが大切です！専門の先生から口腔機能について一緒に学びませんか？ 申込は不要。どなたでも参加できますので、皆さんご参加ください。

- 日時 3月10日(金)13:30~15:00
受付13:00~
 - 場所 しんきんホール
 - ※駐車場は城下広場をご利用ください。
 - 演題 「元気なお口で楽しくおいしく安全に」
 - 講師 千木良デンタルクリニック
副院長 千木良あき子さん
 - 参加費 無料
- ☎地域包括支援センター ☎22-1466
健康推進課 ☎22-1362

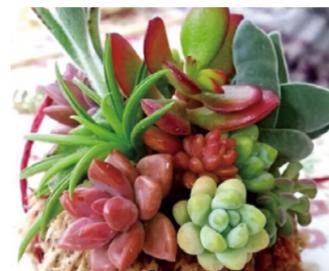
普通救命講習 受講者募集

突然、心臓や呼吸が止まってしまった人を救命するためには、救急到着までの間に、心肺蘇生法やAEDによる電気ショックを実施することが重要です。

平成28年8月に心肺蘇生法が一部変更になりました。以前に受講したことがある方もこの機会に再度受講しませんか？ もしもの時に備え応急手当を身に付けましょう。

- 日時 3月25日(土)9:00~12:00
 - 場所 白石消防署(和室)
 - 対象 仙南地域在住の方、または勤務している方
 - 内容 心肺蘇生法、AED使用法、異物除去、止血法
 - 定員 約20人(申込順)
 - 参加費 テキスト代として150円(高校生以下無料)
 - 申込期間 3月6日(月)~21日(火)
 - ※実技が主体となりますので、動きやすい服装でお越しください。
- ☎白石消防署救急係 ☎25-2259

春のガーデニング教室 参加者募集



固まる土「ネルソル」を使った多肉植物のアレンジメントを作ります。ウエルカムボードにもなります。初心者の方も大歓迎です。どうぞご参加ください。

- 日時 4月5日(水)10:00~11:00
 - 場所 中央公民館図書室
 - 対象 市内在住の方
 - 定員 15人(申込順)
 - 参加費 2,000円(材料代含む)
 - 持ち物 エプロン
 - 講師 よっちゃん庭工房 高橋幸江さん
 - 受付開始日時 3月6日(月)8:30
- ☎中央公民館 ☎26-2453

公立刈田総合病院 非常勤看護助手募集

- 採用予定人数 若干名
 - 受験資格 60歳未満の方(特別な資格は必要ありません)
 - 勤務内容 患者さんのお世話(食事介助、入浴介助、排泄介助など)
 - 勤務時間 勤務する病棟によって始業時間が変わります。
 - 試験日時 随時(応相談)
 - 試験場所 同病院会議室
 - 試験種目 面接試験
 - 採用予定日 4月1日(土)(応相談)
 - 申込方法 履歴書に必要事項を記入の上、提出してください。
- ☎同院総務課 ☎25-2145(内線2406)

白石市認知症 地域支援推進員募集

- 採用人数 若干名
 - 応募資格 保健師、看護師、作業療法士、歯科衛生士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士の資格を有している者
 - 勤務内容 認知症の方やその家族を支援する相談業務、医療や専門機関との連絡調整などの業務
 - 応募期限 3月24日(金)
 - 応募方法 履歴書、資格者証(写し)を期限内に地域包括支援センターへ持参または郵送してください(持参の場合は平日のみ)。
- ☎地域包括支援センター ☎22-1466

平成29年度「市民農園」 利用者募集

- 場所 郡山字平成地内(普通自動車約10台駐車可)
 - 募集区画数 30区画(1区画40㎡)
 - 賃借料 年間5,000円
 - 貸付期間 4月~平成30年3月
 - 募集期間 3月1日(水)~15日(水)
 - ※土・日を除く
 - 申し込み方法 農林課・市役所1階総合案内窓口の申込用紙でお申し込みください。なお、様式は農林課のホームページからもダウンロードできます。
- ☎農林課 ☎22-1253

地域活性化と住民サービスの向上を目指して 仙南信用金庫と「地域活性化に関する包括連携協定」を締結

2月6日、仙南信用金庫と本市は「地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。この協定は昨年12月に包括連携協定を締結した東北財務局主催の「金融フォーラム」での議論がきっかけで実現。人口減少対策・地域活性化、特産品の販路拡大、観光振興、災害対策など、多岐にわたる分野が盛り込まれています。

この日、市役所で行った締結式で、仙南信用金庫の渡邊大助理事長は「この協定締結を機に、さまざまな角度から市と情報を交換し、白石の活性化に協力していきたいです」とあいさつ。山田市長は「人口減少に歯止めをかけるために、教育環境の充実、子育て環境の支援、移住・定住の促進に力を入れていきたいと考えています。この協定で、移住者向け優遇住宅ローンや復活したササニシキを始めとする農産物の販路開拓に向けた支援などのような、具体的な取り組みを行ってきたいです」と、この協定の締結に期待を寄せていました。



1・2 渡邊理事長(右)と山田市長は、協定書に署名した後、固い握手を交わしました

高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業 ~あなたの力を地域の力につなげよう~ ささえ愛

- ささえ愛事業とは、住民参加の有償ボランティアで高齢者などの在宅生活を支援します(事前に会員登録必要)。
- 生活支援サービスの内容 家事支援サービス(買い物や食事の準備、掃除、洗濯、話し相手など)、移動支援サービス(通院や買い物などの送迎)
 - ※移動支援サービスには、対象条件がありますので事前にご相談ください。
 - 「ささえ愛会員」随時募集中!
 - 独居老人や高齢者世帯の方など、周囲の少しの気遣いや見守り・ちょっとした支援で、安心して暮らすことができる方がたくさんいます。
 - 協力会員 高齢者が日常で困っていることをできることから支え合いませんか。「支え手」として地域のボランティア活動のお手伝いができる方を募集しています。「ボランティアに関心がある」「人のために何かしたい」と考えている方は、ぜひご登録ください。年齢や資格は不問。困っている方の役に立ちたいという気持ちがあればどなたでも参加できます。
 - 利用会員 市内に居住する65歳以上の高齢者などで、家庭内で支援が困難な方。
 - 登録料 年間1,000円
 - 料金 1時間当たり500円
 - ※移動支援サービスは、料金のほかに走行距離1kmにつき20円が加算。
- ☎白石市社会福祉協議会 ☎22-5210

自分の地域に 通いの場 を作りませんか？

いきいき 百歳体操

☎地域包括支援センター ☎22-1466

地域包括ケアシステム構築の一環として、健康増進・介護予防を目的とした身近な通いの場ができています。あなたも通いの場で、おもりバンドを使った筋トレ体操「いきいき百歳体操」を始めてみませんか？ 市では、新たに通いの場を作りたいという人の応援も行っていますので、一度ご連絡ください！

足腰に自信のない65歳以上の方たちが集まったらご相談ください。「いきいき百歳体操」の実施をお手伝いします。健康運動サポーター上級講座修了者のいきいき応援コンシェルジュが皆さんの地域に出向いて、皆さんの「通いの場」の活動を支援します。

「通いの場」で元気や活力、笑顔に触れ合いながら楽しい輪を広げていきましょう！

～ 行ってみっぺ 通いの場 やってみっぺ 百歳体操 ～

「あじさい」



▲みんなでを行った体力測定で会話が弾む参加者たち

- 日時 毎週金曜日 9:30～
- 場所 ふれあいプラザ

「ひまわり」



▲おもりバンドを身につけて「百歳体操」を行う参加者たち

- 日時 毎週火曜日 10:00～
- 場所 ふれあいプラザ

福岡地区「長袋第二長生会」



▲「通いの場」を始めるための説明会で、いきいき応援コンシェルジュの話を熱心に聞く参加者たち

- 日時 毎週金曜日 13:30～
- 場所 岩崎集会所

いきいき応援コンシェルジュ

いきいき応援コンシェルジュとは、市が行っている健康運動サポーター講座（年8回）を半分以上受講した人のうち、上級講座を受講・修了した人のこと。皆さんが「いきいき百歳体操」を行う場合、初回に実施する体力測定の記録や、活動時の補助などのお手伝いをします。

一緒に楽しい時間を過ごしましょう！



国際交流のボランティアをしてみませんか？

白石市国際交流協会ボランティア・白石市国際交流協会会員募集！

4月から各種イベントや観光案内などの国際交流活動に協力できる「国際交流ボランティア」と「白石市国際交流協会」の会員（年会費1,000円）を募集しています。詳しくはお問い合わせください。なお、活動の詳細内容は同協会ホームページをご覧ください。

■国際交流ボランティア

- ①言語サポートボランティア 外国人が訪れた際の観光案内や、交流イベント開催時の通訳などを行います。
 - ②ホームステイ受け入れボランティア 外国人のホームステイの受け入れを行います。
 - ③活動支援・文化紹介ボランティア 交流イベントの運営サポートや伝統文化紹介を行います。
- 対象 市内に在住、通勤、通学などを行っている方のほか、本市で上記ボランティアのいずれかの活動ができる方（国籍・年齢は問いません。③は語学力を問いません）。
- 申し込み方法 総務課に備え付けている申込用紙に必要事項を記入し、提出してください（当協会ホームページからダウンロード可）。

※ボランティア登録の方には、国際カフェなどでのボランティア研修があります。

☎白石市国際交流協会事務局（総務課内） ☎22-1331 ☎24-4861
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/1/1246>



1 昨年5月、東北大学で行われた国際祭りに参加。同協会のブースを設置し、東北大学の留学生や来場者たちに鬼小十郎まつりのPRや陣羽織を羽織っての記念撮影などを行い、白石をPRしてきました！ 2_12月には、角田支援学校白石校に通訳ボランティア（写真中央）を派遣。白石校生徒が初めてALTの先生と交流するお手伝いをしました 3 同協会が第9回鬼小十郎まつりでボランティアデスクを開設。英訳したプログラムを配布したり、飲み物を振る舞ったりして、外国人観光客のおもてなしをしました

Monthly Consultation

定例相談

相談種別	日時	会場	電話
人権擁護 行政 無料法律	3月15日(水)	10:00～15:00 10:00～15:00	市役所2階 第2会議室 市役所3階 第3会議室
農家	3月10日(金)	10:00～12:00	農林振興センター 農業委員会 ☎22-1256
こころの相談	3月1日(水)	13:30～16:30	健康センター(要予約)
健康相談	3月21日(火)	14:00～16:00	健康推進課 ☎22-1362
障害者	3月8日(水)・22日(水)	13:00～15:00	市役所3階 第3会議室 福祉課 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	・リオン: 3月7日(火)・23日(木) ・ブルーム(旧ワイデックス): 3月28日(火)	13:00～14:00	市役所1階 東側和室 リオン ☎022-268-3311 ブルーム ☎022-267-3455

※平成29年4月のこころの相談は17ページに掲載しています。

相談種別	日時・会場・問い合わせ先など
いじめ相談 (アライン)	いじめ問題等対策室(市役所4階 教育委員会内) i-line@city.shiroishi.miyagi.jp [24時間メール受け付け] ※電話相談(☎22-1350)も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。
家庭児童相談	総合福祉センター 毎週月～金 8:30～16:00 ☎22-1400
高齢者総合相談 (事前連絡必要)	①地域包括支援センター(総合福祉センター内): ☎22-1466 毎週月～金 8:30～17:15 ②在宅介護支援センター茶園: ☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮: ☎24-5222 ②③は24時間電話受付しています。
青少年相談	青少年相談センター(市役所4階) 毎週月・火・木・金 8:30～16:30 ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	消費生活相談室(市役所1階生活環境課内) 毎週月・水・金 9:00～16:00 ☎22-0783
DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)	男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) 毎週月・水・金 9:00～17:00 ☎22-6035 ※電話相談も実施しています。
障がい者虐待通報	仙南地域障がい者基幹相談支援センター[24時間電話受け付け] 平日: ☎0224-51-5361 夜間・休日: ☎080-3326-1788 ※県南生活サポートセンターアサンテナ内(大河原町)。平日は福祉課(☎22-1400)でも受け付けています。

—「こころの健康づくり」市民公開講座—

こころが通い合う地域づくりのために
知っておきたい「聞く・聴く・訊く」テクニク

こころの病気は一人で悩みを抱え込むことで発症・重症化します。お互いがささやかな変化に気づき、声を掛けてあげることが大切です。「どんな風に声を掛けてあげたら良いの?」「どんな風に話を聞いてあげたら良いの?」そんなあなたに役立つ講座です。身近な人の話を上手に「きく」ポイントが詰まっています。

参加費は無料。事前申し込みをしていない方も参加できますので、ぜひお越しください。

- 日時 3月2日(木)14:00～15:45 (13:30～受付)
- 場所 介護予防センター(健康センター裏)
- 講師 (社)メンタルパイロテージジャパン
オフィスろごす代表 吉田香里さん
(臨床心理士・精神保健福祉士)

気付いてほしい「こころのサイン」

皆さんの身近な人で、以前と異なる状態が続いている方はいませんか? そんなときは体の調子を聞いてみましょう。自分で体の異常は感じていても、「こころの病気」だと気付かない場合が多くあります。もし気付いたときは、専門の窓口にご相談するよう勧めてみることも一つの方法です。

- 身近な人でこんな症状の方いませんか?
- 服装が乱れてきた。
 - 表情が暗くなった。
 - 一人になりたがる。
 - 遅刻や休みが増えた。
 - 独り言が増えた。
 - 感情の変化が激しくなった。
 - ぼんやりしていることが多い。

「こころの健康」に関する相談機関

仙台いのちの電話	自殺をはじめ不安を抱える方からの電話相談を行います。 ●24時間対応 ☎022-718-4343
宮城県 こころの相談電話	不眠、病気、人間関係など心の健康に関する電話相談を行います。 9:00～17:00 ●宮城県精神保健福祉センター ☎0229-23-0302
宮城県 アルコール専門相談 思春期・引きこもり相談	アルコール問題、思春期の心の問題、引きこもりに関する個別相談を行います(要予約)。 ●仙南保健福祉事務所 ☎0224-53-3132
白石市 こころの相談	専門医師と心の健康に関する個別相談を行います(要予約)。 ●月1回(原則第1水曜日) 13:30～16:30 白石市健康推進課(健康センター内) ☎22-1362
白石市 健康なんでも相談	保健師・栄養士と生活習慣や食生活などに関する相談を行います(要予約)。 ●月1回(第3または第4火曜日) 14:00～16:00 白石市健康推進課(健康センター内) ☎22-1362
白石市 消費生活相談	消費生活全般についての苦情や相談を行います。 ●白石市消費生活相談室(市役所1階) 相談日:月・水・金曜日 9:00～16:00 ☎22-0783
白石市 無料法律相談 人権擁護相談	困りごと、相続、雇用、離婚問題などに関する法律のアドバイス、人権に関する相談を行います。 ●月1回(15日) 10:00～15:00 白石市生活環境課 ☎22-1314
白石市 男女共同参画相談	DV、セクハラ、男女間トラブルなどの相談を行います(事前連絡必要)。 ●男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) 相談日:月・水・金曜日 9:00～17:00 ☎22-6035(電話相談も可)

近年、私たちの健康を脅かすものとして、がんや心臓病などの生活習慣病に加えて、うつ病や不安障害などの「こころの病気」が問題となっています。

こころの病気は、15人に1人が生涯に一度はかかる可能性があると言われており、白石市においても、白石市国民健康保険加入者の医療費を見ると、「こころの病気」は「がん」「慢性腎不全」に次いで第3位となっています。

こころの病気は、一人で悩みを抱え込むことで発症・重症化します。こころの病気となる要因として、経済・家庭・健康・仕事などの問題が挙げられますが、さまざまな要因によって心理的に追い込まれた末に

選んでしまうのが「自殺」です。白石市においても、平成21年～平成27年の7年間で、75人が自殺によって亡くなっており、決して他人事ではない状況となっています。

自殺を考えている人は、不眠や体調不良など自殺の危険を示す何らかの「サイン」を発しています。自殺を防ぐためには、まずは身近な人がそのサインに気付いてあげること。そして、一人一人が「こころの病気」や「自殺」に対する正しい知識を持ち、身近な問題として意識することがとても大切です。

もしも「死にたい」といった自殺をほめかす言葉が出たら、「死にたい」と考えるほどつらいと感じている「気持ち」をじっくり聞いてあげましょう。それだけで気持ちはずっと楽になります。そして、ぜひ関係機関に繋いでほしいのです。あなたの力で救える命があります。

かけがえのない命を守るために
あなたにもできることがあります

あなたの力で救える命

ともに支え合える地域づくりを目指したい
自ら命を絶つ人をゼロにしたい

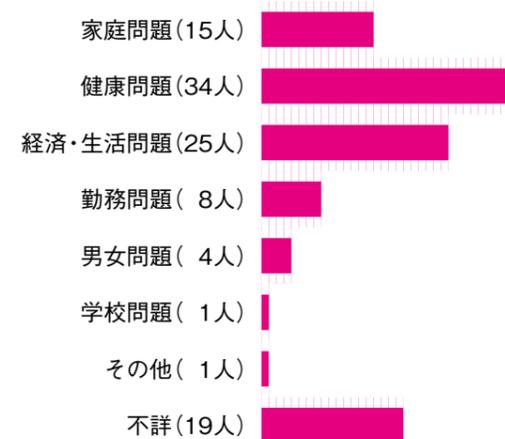
誰でもかかる可能性がある
こころの病気
こころの病気がもたらす「自殺」



白石市における自殺者数統計
(平成21年～平成27年合計)

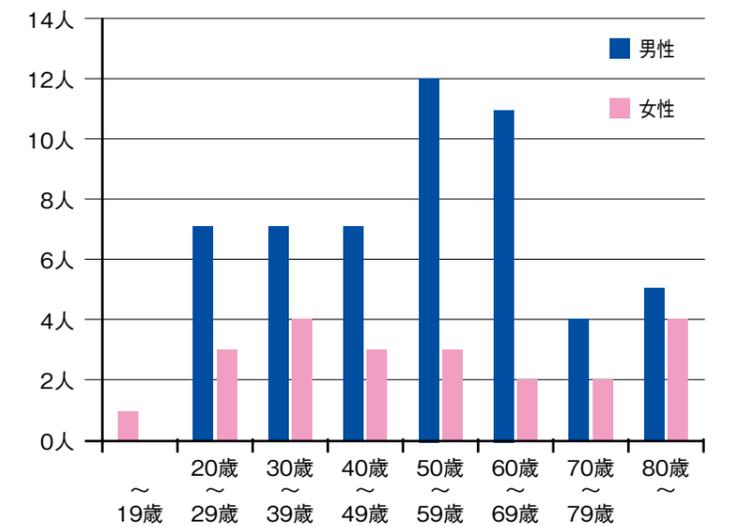
※資料:内閣府自殺者統計

●原因・動機別の自殺者数



※原因・動機は複数理由を計上しているものがあるため、自殺者総数とは一致しません。

●年齢・性別の自殺者数



スパッシュランドしろいし

3月の休館日 1・8・15・22・29日

開館時間 10:00~20:00 最終入館 19:00 ☎29-2326

■春休みも

スパッシュランドへGO!

小・中学生は春休み期間中の平日もA Z 9パスポートが利用できます。受け付けに提示してください。

※小学4年生以下は保護者同伴でご利用ください。

※無料送迎バスは通常通りの運行となります。

■レストラン情報

土・日・祝日はレストランを営業しています!

平日は13:30まで、出来立てホカホカのワンコイン弁当(500円)を販売しています。

※団体の予約状況によってレストラ

ンの営業をお休みする場合がありますのでご了承ください。

■個人会員を募集します

個人会員は、プール・岩風呂・バーデゾーンなどを各期間で利用出来ます(利用できるのは本人のみ)。この機会にぜひご入会ください。詳しくはお問い合わせください。

●対象者 市内外を問わずどなたでも

●会員料

6カ月会員 税込28,020円

1年会員 税込51,730円

(1年会員に継続してなる場合、次年以降は税込み40,930円)

※お申し込みには、写真(たて3cm ×よこ2.4cm正面無帽)が必要です。

白石城

3月の休館日 無休

開館時間 9:00~16:00 ☎24-3030

■立体ハイビジョンシアター (3D映画)



機械のメンテナンス工事を行い、開館当時の鮮やかな映像がよみがえりました。

皆さんぜひご覧ください。

※3D映画は2作品を交互に上映

奥羽越列藩同盟秘話

「賊にはあらず」

①10:00~10:30(4~10月土日祝のみ)、

②11:00~11:30、③13:00~13:30、

④15:00~15:30

大坂夏の陣秘話

「鬼小十郎、帰るに及ばず」

①10:30~11:00、②12:00~12:30、

③14:00~14:30

●場所 歴史探訪ミュージアム3階

●料金 大人300円、小人150円

☆キューブ各種教室 生徒大募集!

キューブでは、新体操教室、HIPHOPダンス教室、ミニバスケットボール、合唱団など文化・スポーツ教室を開催。各教室とも専門の講師が指導しています。

※見学・体験は無料です。開催日など、詳しくはお問い合わせください。

白石市文化体育振興財団の公式Facebookでは最新のコンサートやイベント情報を発信しています!

ホワイトキューブ

3月の休館日 1・8・15・22・29日 開館時間 9:00~21:45 ☎22-1290

■響うたVOL. 2



●日時 3月25日(土)17:00開演

●場所 ホワイトキューブホール

●料金 全席指定4,000円

●出演 林部智史、MINMI

※チケット絶賛発売中

■山内恵介熱唱ライブ 春



●日時 3月19日(日)※2回公演

①13:30開場 14:00開演

②17:30開場 18:00開演

●場所 ホワイトキューブホール

●料金 全席指定5,500円

※チケット絶賛発売中

※詳しくはキューブFacebook・キューブHPをご覧ください。電話でお問い合わせください。

■平成29年東日本大震災被災地応援ツアー「ゲーデ・ピアノ三重奏団」



●日時 3月6日(月)18:00開演

●場所 ホワイトキューブホール

●料金 全席自由大人1,000円、学生500円、ペア1,500円

※チケット絶賛発売中!

羽ばたけ! 白石第二小学校つばさ合唱団

TBC子ども音楽コンクール宮城地区大会で優秀賞を受賞!



1_1~6年生までの団員がそろって笑顔で記念撮影 2_昨年9月17日に開催されたTBC子ども音楽コンクール宮城地区大会で「シーラカンスをとりにいこう」を歌う団員 3_昨年12月4日に中央公民館で開催したクリスマスコンサートは、プログラムの作成や当日の進行など団員自らで行いました。また、会場準備や衣装の製作などは保護者も協力。会場に来た人が喜んでもらえるコンサートにしました

白石第二小学校つばさ合唱団は、平成22年7月に創設され、今年で7年目を迎えた仙南唯一の小学校にある合唱団です。団員は1~5年生までの34人。団員たちの中には1年生の時に入団した児童も多く、実力のついた学年が現在の合唱団を引っ張っています。昨年8月21日に多賀城市民会館で開催された「第83回NHK全国学校音楽コンクール宮城地区大会」では銅賞を受賞。さらに9月17日には、まほろばホール(大和町)で開催された「TBC子ども音楽コンクール宮城地区大会」で過去最高の優秀賞を受賞。団員たちは、それぞれに習い事や委員会活動などある中、放課後や休日に集まり練習してきました。また、コンクールのほかにも毎年、農業祭など地域の行事にも参加。さらに、自分たちでクリスマスコンサートを開催したり、2月11日には「第28回宮城県合唱アンサンブルコンテスト」に初挑戦したりするなど、合唱を通して多くの事を経験しています。

TO BE CONTINUED...★

Interview



顧問 奥平真由美先生

7年前に白二小に赴任した際に、白石市は歌に親しみを持っている市民が多いと感じました。児童も歌が上手だったので、学校に提案し合唱団を創設していただきました。学校の理解と他の先生や他校の先生の協力もあってここまで続けることができたと思っています。また、地域や保護者の方も一緒に活動していることがつばさ合唱団の特徴です。

最近の練習では、歌詞をよく読んで、どういう気持ちなのか子どもたち同士で話し合う時間を作っています。曲のイメージを共有し、それを声で表現することに挑戦しています。合唱は声を楽器にする作業なので、声を出すことをコツコツ地道に続けることで上達するもの。目には見えないものですが、苦しんで苦しんでやっと出た声の響きを味わって、歌に親しんでもらいたいです。

Interview



▲前列右から岸海咲さん、杉山優羽さん、高廣星那さん、橋詰明日風さん、後列右から相原琉衣さん、樽見雪乃さん、鈴木くるみさん、阿部愛望さん(全員5年生。インタビューは、団長の橋詰さんと副団長の高廣さん)

つばさ合唱団は、ほかの学年の子ともみんな仲良しで、明るく楽しく練習しています。NHKの大会はテレビ収録があって緊張しましたが、出番前のリハーサル室で全員で円陣を組み気合いを入れて臨みました。TBCの大会ではもう少しで東北大会に出場できたので悔しかったです。練習では、お互いの声をしっかり聞きながら声をそろえるように気をつけています。最近では歌詞の意味を考えて歌ったり、曲に合わせて表情を変えたりするようにしています。奥平先生は、熱血で一生懸命教えてくれるし、いろいろな大会に出させてくれます。合唱団での経験のおかげで、人前で発表することも慣れたし、自分の性格も変わってきたと思います。今年の夏のNHKコンクールでは銀賞を取れるようにみんなで頑張ります。